

ごあいさつ



田中まどか

みんなの会 in 日高代表

「女性を意思決定の場に」を合言葉に活動してきた「みんなの会 in 日高」が、みなさまのおかげをもちまして、結成から満 10 年を迎えることができました。遅くなりましたが記念誌をつくりましたので、みなさまのお手元にお届けいたします。

みんなの会 in 日高は、結成以来、途切れることなく女性議員を日高市議会に送り出してきました。私自身は 2009 年からの入会ですから、結成当初の熱い様子は体験していませんが、この 10 周年記念誌をつくるにあたり、過去の会報を読み直し、この会の活動の素晴らしさを改めて感じた次第です。

ある全国紙の記者が調べたところによりますと、私たちのように市民が集まり、合議で候補者を決め、実際に議員を出している団体は日本全国さがしても他にないとのことでした。私たちは、自分たちで思っているよりもずっとすごいことをしているのかもしれない。

これまで、日々の活動や選挙運動にご協力くださった会員のみなさま、変わりなくご支援くださった方々に改めて感謝申し上げます。

今、世の中はどこに向かっていくのか、ときに不安になりますが、この 10 周年を機に思いを新たに、誰もが住みやすい未来の日高を思い描きながら、これからもめげず、あきらめず、明るくみなさまと活動していければ幸いです。



リーフレット第 1 号表紙（2003 年 3 月作成）

ひとり、ひとりの感性がつくりだす日高市政への期待



山口みつ子

(公財) 市川房枝記念会
女性と政治センター理事

「みんなの会 in 日高」の平井久美子さんと広川千恵子さんに初めて会ったのは 11 年前。市議会にたった二人しかいない女性議員の一人が市長選に立つので、女性議員が一人になる。そこで急遽広川さんを市議候補に立てて、当選した後だった。

選挙運動には多数の決まりがあり、日本の選挙は「べからず選挙」で新人にはきついが、「出たい人より出したい人を」「候補者には選挙費用の負担をさせない。カンパで集める。」「選挙資金、政治資金の出入りを人任せにしない。」という市川房枝の理想選挙を当センターで学んでいた。平井さんは選挙マネージメントのできるまれな人だと頼もしく思ったことを思い出す。

次の選挙の候補に田中まどかさんを押しなさい、田中さんの夫君は、こう言えば立候補をあきらめるだろうと「市川房枝さんのような選挙をするならよい」と言ったそうだ。

「みんなの会 in 日高」が当センターで学んでいることを知らなかったからだ。

軍配はまどかさんにあがり、当選を果たした。

女性たちが「理想選挙」で議会進出をしていくことが政治改革の第一歩だ。今、日本の政治の行方が問われているが、女性の政治参画により希望の持てる社会へと舵をとっていくことが私たちの使命と思う。



公益財団法人 市川房枝記念会女性と政治センター

1962 年、「財団法人婦選会館」として設立、初代理事長は女性参政権運動を生涯貫いた市川房枝氏。創設以来半世紀にわたり、女性が政治プロセスに関わるための政治教育・情報発信・市民活動支援・国際交流や婦人参政関係史資料の保存と公開、国内外研究者等への情報提供を行なっている。2013 年 4 月 1 日より「公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター」に移行。みんなの会 in 日高では 2005 年より同会主催の政治参画セミナー等に参加、維持員となる。市川房枝方式の理想選挙・住民参加型選挙や政治の基礎について学ぶ。

さらなるご活躍を



円より子

女性のための政治スクール校長
元参議院議員

「みんなの会 in 日高」が10周年を迎えられたとのこと、おめでとうございます。

女性が参政権を得たのは1946年4月10日の第1回衆議院議員選挙で、その時39人の女性議員が誕生しました。しかし、あれから68年が経つのに、国政でも地方自治体レベルでも、女性議員は思うように増えていません。女性なら誰でもいいのか、クオータを採用するのは男性への逆差別だといった声もあとを断たず、セクハラ発言の奥底にある女性蔑視の本音が女性への政治参加の大きな妨げになっています。

また、政治は汚いものというイメージが強く、女性自身が、政治参画に消極的です。もちろん、政治と政党への不信感も根強く、子どもがなりたいた職業からほど遠い。政治に無関心でいるととばっちりを受けるのは私たち市民であり、女性であり、子どもなのに。

政治に関心を持とう、政治をチェックできる眼力を養おう、地盤、看板、鞆のない、しかし志と質の高い女性たちを政治の世界に送り出そうとの思いで、20年前「女性のための政治スクール」を始めました。

「みんなの会 in 日高」も同じ志を持ち、10年もよく活動してこられました。苦労も多かったと思いますが、さらに人々の命とくらしを守るため、これからの10年を飛躍の年として活動して下さることを期待しています。

女性のための政治スクール

1993年、超党派の議員養成とネットワークづくりを目的に故加藤シヅエ氏を名誉校長に迎えて設立。現在は、細川護熙氏が顧問、細川佳代子氏が名誉校長を務めている。これまでに赤松良子氏、宇沢弘文氏、緒方貞子氏、筑紫哲也氏、坂東眞理子氏、樋口恵子氏らが講師を務める。スクール卒業生から5人の国会議員、80人近い地方自治体議員を誕生させるなど女性議員が年々誕生している。みんなの会 in 日高では2006年より受講を開始。同年、広川・平井両氏はスクール主催韓国視察旅行に参加し、韓国において女性議員が飛躍的に増えた要因について学ぶ。

10 周年を迎えて



広川千恵子

みんなの会 in 日高
初代議会担当

2003 年春、あのバタバタの市議会議員選挙から 10 年経った今、「みんなの会 in 日高」の活動をよく続けてきたなと思います。カンパとボランティアの選挙に賛同してくださった会員や、友人知人の力を結集してきたからだと思います。

当時は、「男女共同参画」という言葉が聞かれるようになった時でした。「男女平等」という言葉は聞き慣れていましたが、「共同参画」という言葉を新しく感じました。どんなことでも、意思決定の場に女性がいないと女性の意見は反映されないで、意思決定の場に女性の参画が必要だということです。

日高でも「女性の代表を市議に出しましょう」という声が上がりはじめていました。女性を中心に公民館活動しているグループ等に声を掛け、10 人前後のメンバーで誰を出すか話し合っていました。たまたま私に声がかかり、その時の私は義母を送り、夫は単身赴任、子どもは末っ子が高校を卒業し、ちょうど自分の時間が持てそうな状況でした。

そして 4 月の統一地方選挙に出馬するとはっきりしたのは、2 月末か 3 月に入ってからでした。供託金 30 万円は一人 3 万円ずつ 10 人で出し合い、意見を出し合って私たちの主張を載せたリーフレットを作りました。そして選挙の事前運動にならないよう、個々面接に連れまわっていただきました。

また、現職議員ではないので、政治活動をするため県の選管に政治団体として登録し、駅で「みんなの会 in 日高」の手作り旗を持つての「おはようございます」活動や近所でお借りした拡声器を使って「みんなの会 in 日高」を連呼したりしました。手作りリーフレットをみんなでポスティングし、選挙の準備で毎日のように作戦会議でした。

思いやる心もひろがる ふるさと日高

胸をはって未来につなげたい

- かしこい消費者 ごみは買わない出さない生活
- 自然、歴史、文化に根ざした 観光まちづくり
- 地産・地消で食卓にあふれる安心野菜

子どもたちに伝えたい

いのちを大切にすること

- 健康なからだを育てる食育のすすめ
- 仲間づくり 楽しく遊べる 児童館の設置
- 生きいきと子どもたちが輝く地域づくり
- 性と生 正しく学ぶ 親子も

老いても、安心して暮らしたい

- 寝たきりをつくらない生活習慣の啓発活動
- 協働で顔の見えるケアのネットワークづくり

あなたの暮らしたい日高は、どんなまちですか？

ひとり ひとりの声は小さくても

おおぜいの声と知恵が集まれば、できることがあります

みんなで作ったリーフレット第 1 号

そしていよいよ選挙用ポスターや公選ハガキ、選挙カーの手配等々、事務所は自宅としました。今思えば、スケジュールや段取りを書き出し、初めてだらけのことを抜かりなくよくできたと思います。

ただ、この時の「ポスター印刷」については、後に民主党の川田とらお議員と公費負担の条例改正をするまで心に刺さった棘となりました。

初めて選挙用ポスターを作る際、印刷会社から「名刺が必要でしょう。ハガキとリーフレットの印刷もどうですか？ 室内用ポスターはどうですか？」と勧められましたが、リーフレットは自分たちで手作りしていたし、室内用ポスターは貼る場所がないので依頼しませんでした。名刺とハガキは必要だったので依頼しました。

印刷会社への支払いについて、写真撮影や



名刺印刷は別料金のはずなので別に請求書をお願いしました。しかし、それらの代金はサービスということでポスター印刷代に“込み込み”の契約となっていました。

ポスター印刷には公費負担がありますが、気づいた時には変更もできず、公費を無駄に使ってしまったことを後悔しました。夫に、「あんたもあっちの人になったね」と言われたことが悔しく辛かったです。

選挙が始まってからは、我が家は大賑わい。宛名書き、電話かけ、スタッフの食事作り、応援に来て下さる方の対応、選挙カーでのウグイス原稿作り、と朝から夜まで多くの方たちが足を運んでくださいました。

そして、ついに投票日。開票の時は自宅にいましたが、夜中の12時過ぎに当選がわかり、齋藤ミチコさん、秋山さんご夫妻、平井さんと喜び合いました。



議員になって初めは、一人会派「みんなの会」で活動しました。2期目には民主党の川田議員と会派「民主・みんなの会連合」を結成し、田中議員も加わり、会派活動の力を実感しました。

振り返ってみると、初めての一般質問は15～20分で終わってしまいました。行政とのヒヤリング、原稿のやり取りなど事前に打ち合わせをするので、そこから外れてはいけないとドキドキしていました。また、行政の縦割りで、所管を少し外れると担当外ということで答えていただけないこともありました。

等々、よちよち歩きの議員をハラハラしながら見守っていただき、また多くのおみなさんの声援があったので、市議会議員2期8年をどうにか頑張り通すことができました。

「みんなの会 in 日高」の組織があったので、どうにか議員活動ができたと思っています。

市議会の中に入らないとわからないことがたくさんあります。意思決定の場に信頼できる人を送ることは、間接民主主義の私達には絶対必要です。そして任せきりにしないことです。

「みんなの会 in 日高」は市民目線の活動を続けてきましたが、現在は会員同士の理解・交流が希薄になっていて改善が必要です。

そして、もっともっと多くの市民のおみなさんと繋がりましょう。



初めての選挙出陣式

5 回の選挙を戦って思うこと



平井久美子

みんなの会 in 日高
初代代表

2003 年に初めて広川ちえ子氏を市議会に送り出してから 12 年が経とうとしています。「みんなの会 in 日高」初代代表となり、今まで 5 回の選挙を戦ってきました。

初めての選挙では準備期間はほとんどなく、選挙期間の一週間が選挙運動の全てのような状態でした。

私たちは普段演説などしたことがなかったので、選挙カーを使っただけの街頭演説は候補者も運動員も尻込みをしました。初めのうちは、慣れるまで山や田んぼに向かって演説をしました。

また、選挙カーについては本当に必要なのか迷いながら運転をしました。公共施設等で公開討論会を開けば、選挙費用がもっと削減できるのではないかと思います。

選挙結果は 1,080 票獲得し、22 人中 13 位でした（投票率 65%）。この選挙で経験したことが、その後の私たちの選挙と運動に大きく影響しました。

当選後は「みんなの会 in 日高」として議会傍聴、議会ごとの報告「会報 みんなの声」の作成・配布など、議員活動のサポートを中心に活動しました。

そんな中、市川房枝さんの理想選挙が私たちの選挙の取り組み方に一番近いことを知り、婦選会館で広川議員と共に学ぶことにしました。



婦選会館

そして 2007 年 2 度目の選挙に挑戦する際、会員は 80 名を超えていましたが、運営にかかわる人員は増えていませんでした。

議会改革を訴え、更なる選挙費用節減を目指して 2 度目の選挙を戦いました。定数 4 減で苦戦しましたが、かろうじて当選。前回より 200 票以上減って 823 票、定数 18 人中 16 位でした（投票率 58.5%）。

2 期目の 2 年目からは民主党の川田とらお議員と会派「民主・みんなの会連合」を組み、議会改革・選挙改革で共闘しました。

2008 年 6 月議会に会派として「選挙用ポスター代公費負担削減」を提案し、継続審議となりました。街頭署名活動で後押ししましたが、修正動議で削減案は半減されました。他の議員に選挙改革の意識はないようです。

そして広川氏 2 期目の 2009 年 12 月、突然チャンスが巡ってきました。市長選挙と同時に市議補欠選挙が行われることになったのです。

立候補者説明会に行くと、市長選・補欠選共に一陣営しか参加していません。「このまま無投票で、保守の多数派を増やして良いのか」と考えた私は、すぐに、「みんなの会 in 日高」の運営委員会に候補者擁立を提案しました。

その日のうちに、「選挙用ポスター代公費負担削減」の署名で共に活動した田中まどか氏を説得。ご家族に「理想選挙」をご理解頂き、市民参加型の選挙を実践しました。

5,377 票という予想を上回る票を得て当選。低投票率 18.5%は残念でしたが、諦めずにチャレンジしてよかったと思える選挙でした。

そして 2011 年 4 月の統一地方選。広川ちえ子氏の後継者がギリギリまで決まらず、結局私自身が田中まどか氏と立候補することになりました。この際無投票を回避するために候補者を 3 人立てることも考えましたが、候補者と運動員の確保が出来ないという現実の前に諦めました。

結果は立候補者数が定数内だったため、2 議席を手に入れましたが、本当に悔やまれる無投票当選となりました。

2011 年 3 月 11 日におきた東日本震災後の影響か、選挙運動も自粛ムードで、私たちは、ポスターは手作り、選挙カーも使いませんでした。無投票は予想されていましたが、あたかもすぐに撤去されることを予定していたかのように、一晩でヨレヨレになっている粗末なポスターがいくつもありました。

翌 2012 年、「みんなの会 in 日高」設立 10 年目となる一昨年 3 月、現職市長が急逝されました。2 月に私の母が倒れ、約一か月看病のため東京の病院に通いながら 3 月議会に臨んでいました。母が急性リンパ性白血病だったので、被災地の瓦礫の受け入れについて反対する一般質問を市長にぶつけた 3 月議会の閉会后、母は亡くなり、市長が倒れました。

市長選挙については、議会の重鎮である A 議員が突然私たちの事務所に訪ねてきて、「市役所の職員から市長は出たくない。自分が立候補するので、みんなの会からは出さないで欲しい。」と言われました。

同時に、田中まどか氏と共に 3・11 の被災地を応援する活動をしていた若い人たちの中から、田中市長待望の動きが盛り上がりました。何度も何度も話し合い、紆余曲折いろいろありましたが、結局、市長選挙に田中まどか氏を擁立しました。せっかく市議 2 議

席を確保したのに「もったいない」「無謀だ」という非難の声が大勢でしたが、これまでの選挙同様、投票したいと思える候補者を出すこととしました。

田中議員の辞職で市長選と市議補選の W 選挙になり、急遽市議の候補者（山口永子氏）を立て 7,025 票を獲得しとものの、結果は負けとなりました。



これまでその場その場で、必然に導かれて最善の選択をしてきたつもりでしたが、初めての敗北に「みんなの会 in 日高」の存続が危ぶまれるほどのダメージを受けました。

誤算だったのは、直前の議長選挙で私が議長になったこと。1 期 2 年目の新米議員が議長選挙に立候補したのは、議会改革の一つとして立候補制の議長選挙を提案し実現させたからです。一人会派の自分の一票しか入らないのは覚悟の上で手を挙げました。ところが、9 票を獲得して当選。思いもよらない結果に一番驚いたのは私自身でした。

立場上、市長選挙中に全く選挙運動ができなかったことが辛かったです。今考えれば、議長不信任を出されても、やりたいことをやり通すことのほうが私らしかったのかもしれない。足元をすくわれないよう、慎重になりすぎて苦しい一年でした。

これからも自治する市民の拡大を目指して、みんなと活動していきたいと思います。

「みんなの会 in 日高」の 12 年間の活動については、市川房枝記念会出版の『議会はあなたを待っている』により詳しい文章が掲載されています。そちらも合わせてお読みください

12 年間のあゆみ（2003～2014 年）

第 1 期 2003（平成 15）年 代表：平井久美子 議会担当：広川ちえ子

	みんなの会 in 日高	議会 【一般質問】	みんなの声&市議会通信
4 月	みんなの会 in 日高 設立総会開催 平井久美子氏代表就任 4 月 6 日 生活クラブ生協の組合 員、食生活改善推進員 を中心に広川ちえ子氏 自宅を選挙事務所に市 議選を戦う。	統一地方選挙 広川ちえ子氏 1,080 票獲得 定数 22 人中 13 位で初当選 一人会派「みんなの会」	【みんなの声】No.1 4/6 ○みんなの声をあつめてまちづくり（広川） ○勇気ある決断に感動、全力で応援します（平井）
5 月		臨時議会	【みんなの声】No.2 5/30 ○みんなの声を集めて！ 1,080 票（広川） ○仲間づくりから選挙へ★（齋藤ミチ子） ○暗中模索の選挙戦（齋藤和子） ○選挙、いくら掛かったの？
6 月		6 月議会 【広川ちえ子】 ・公共施設での石けん使用 ・セメント化ゴミ処理 ・学校給食	【みんなの声】No.3 8/29 ○議員活動スタート！（広川） ○傍聴席から（山口） ○「出前講座」で出前をしてもらおうと（金子幸子）
8 月	出前講座 「日高市の財政」 8 月 27 日		
9 月	埼玉県知事選挙 坂東眞理子氏応援	9 月議会 【広川ちえ子】 ・市内循環バス ・高麗川駅西口区画整理後 のまちづくり	【みんなの声】No.4 11/27 ○合併について 「市民がつくる」まちづくり （広川） ○視察研修 etc. 「議員って暇？ or 忙しい？」 ○9 月議会報告 一般質問 ○教育委員会に行ってきました
12 月		12 月議会 【広川ちえ子】 ・教員の指導補助員 ・40 人学級の現状 ・臨時職員の配置	【みんなの声】No.5 04/3/3 ○「日高市の教育現場の現状とこれから」につい て一般質問 ○教育委員会 河田課長と懇談（広川） ○「みんなの声」が届きました

★仲間づくりから選挙へ

齋藤ミチ子

統一地方選挙に初めて候補者をみんなで立て選挙戦をすすめた約一ヶ月間、その経験は、すべてが総力を挙げての学習でした。その結果、予想することも出来なかった高得点で当選できたことは、この仲間の大きな共有したよこびでした。と同時にこの事業を成功させるための大きな要素がありました。年代と異なった活動をしている女性グループの共同作業でした。この仲間づくりが大きな成果として特記したいと思います。誰かが号令をかけるのではなく、お互いが心を開いて、自主的に楽しく進められたことが、当選と同じくらいの成果と思っています。

（略）

この経験できた活動方法、内容をもとに更に大きな輪となって誰でも住みよいと実感できる日高市がうまれるように声をあげるのは市民です。（会報No.2 より）

第1期 2004（平成16）年

日時	みんなの会 in 日高	議会 【一般質問】	みんなの声&市議会通信
3月	採決時、値上げ案に反対しようと思ったら、「全協の時に質問しなかったということは了解したことだろう。だったら、本会議で反対するな。どうせ自分ももらうだろう」という保守派の論理に言い含められたことを悔やんでいます。（広川）	3月議会 【広川ちえ子】 ・環境基本計画 ・石けん使用の進捗状況 ・子どもの虐待防止対策	【みんなの声】臨時号 4/20 ○第1回通常総会開催 ○最新議会報告 ・政務調査費の値上げについて ・文教厚生委員会でのこと 【みんなの声】No.6 6/6 ○3月議会報告 一般質問 ○平成16年度市議会の所属が決定しました（広川） ○「みんなの会 in 日高」第1回運営委員会報告
4・5月	第1回通常総会 4月4日	臨時議会	
6月		6月議会 【広川ちえ子】 ・市民の健康づくり ・職員の人材育成	【みんなの声】No.7 8/31 ○はつらつ日高21 ○飯田会議に行ってきました ○みんなの活動あれこれ ・図書・読み聞かせボランティア交流会（望月） ・ミニ集会（昆野） ○どうしていますか？ 家庭の生ごみ ○傍聴に行こう！（平井） ○「三ない運動」（広川）
8月	ミニ集会 7月8日 7月15日		
9～11月	日和田山 保全計画見直し★ 川越農林センター林業部治山担当による説明会（10月31日）、現地説明会（11月20日）を開催。環境審議会の委員に意見書を提出。市民の声を届けウッドチップ舗装となった。	9月議会 【広川ちえ子】 ・学童保育室 ・次世代育成支援計画 ・日和田山保全計画	【みんなの声】No.8 11/26 ○文教厚生常任委員会視察研修 ○9月議会報告 「市民との協働による日和田山保全計画を！」 ○市民参画、協働をめざして 「日和田山保全計画」をめぐるその後（広川） ○日和田山現地説明会に参加して（山口） ○教育委員会も傍聴できます（平井）
12月		12月議会 【広川ちえ子】 ・子どもの健康状況 ・学校給食のアレルギー対策 ・行政改革大綱実施計画 ・まちづくり基本条例	【みんなの声】No.9 05/2/28 ○滋賀県高島郡新旭町の『菜の花エコプロジェクト』を視察しました ○「進めよう！市民との協働による行政運営 目指そう！ 市民自治」 ○「みんなの声」を聴きました～ミニ集会報告～ 武蔵台公民館・高萩公民館・高麗川公民館 ○ふるさとの森 日和田山のその後…（広川） ○『ワークショップひろかわ』上鹿山にオープン！

★日和田山保全計画見直し

「日和田山にダムができて登山道がコンクリート舗装になる？」「ちょっと待って！」ということがありました。こういう事は突然、寝耳に水というふうに起こります。「誰が、何のために、どうしてそうなるの？」青写真はすっかりでき、『広報ひだか』に掲載され予算も県からつけられていました。県に聞くと日高市から要望されたというのです。「えーっ、そんな話、聞いたことない」です。『日高ふるさとの会』を立ち上げ、説明会・見学会など開催し、市民や市外の日和田山ファンが結集しました。環境審議会委員にも働きかけ、現状の日和田山があります。（広川）



第1期 2005（平成17）年

日時	みんなの会 in 日高	議会 【一般質問】	みんなの声&市議会通信
1～3月	ミニ集会 武蔵台公民館 1月23日 高萩公民館 1月28日 高麗川公民館 2月2日	3月議会 「議場に日の丸と市旗の掲揚を求める嘆願書」が出され、全員協議会で採決。賛成11：反対10で掲揚されることに決定した。 【広川ちえ子】 ・都市整備 ・子どもの健康 ・次世代育成支援行動計画 ・青少年健全育成	【みんなの声】No.10 6/10 ○3月議会報告 満足ですか？「住環境」「子育て支援」 ○市民力向上講座① 「議会のしくみ」 ○全員協議会における 「議場への日の丸・市旗の掲揚をめぐる」（広川） ○ワークショップの使いみち ○憲法を読んでみませんか？ 「平和のシンボルとして日の丸を議場に掲揚したい」という提案理由には納得できず、反対しました。（広川）
4月	第2回通常総会 4月10日 ワークショップひろかわ オープン 活動拠点を上鹿山に 4月10日	臨時議会 広川ちえ子議員は川越ナンバーの導入は時期尚早として他の議員とともに退席し、流会となった。これにより日高市では川越ナンバーの導入は見送られた。 突然の助役の提案にビックリ！（広川）	【みんなの声】臨時号 5/16 ○第2回通常総会開催 ○祝オープン!! “ワークショップひろかわ” ○思い出してみましよう…（稲浦優子、昆野雅代、関根悠紀子、高篠千代子、東文子、横山恭子） ○2004年度政務調査費を報告します ○川越ナンバー導入をめぐる… ・採決は時期尚早と判断（広川） ・臨時議会を傍聴して（平井）
5・6月	憲法を読む会 5月2日 5月23日 6月28日	6月議会 【広川ちえ子】 ・緑の基金推進大会 ・地域防災計画 ・臨時職員	【みんなの声】No.11 8/9 ○“巾着田曼珠沙華公園”の有料化決まる ○市民力向上講座② 「請願・陳情のしくみ」 ○議会・教育委員会 もっと傍聴しませんか！（平井） ○『地方議員養成講座』参加報告 今さらですが… ○ミニ集会報告 個人情報保護法は施行されているけれど… 「声」（K）
8・9月	ビデオ観賞会 「憲法9条、今こそ旬」 8月15日 市川房枝記念会 「女性地方議員養成講座」受講開始	9月議会 議員定数 22から18へ削減 広川ちえ子議員は議員定数削減案に賛成し、賛成多数で可決成立。 【広川ちえ子】 ・公共施設での石けん使用 ・家庭排水処理 ・ISO14001の取得	【みんなの声】No.12 10/31 ○9月議会報告 議員定数22名から18名へ！平成19年選挙から適用（広川） ○一般質問 環境問題について聞きました ○日和田山～その後②（広川） ○豊かな自然を未来の子どもたちへ～日和田山は市民の財産～（横山恭子） ○活動報告 ・終戦記念日に平和を祈る（平井） ・生ごみリサイクル交流会 2005“生ごみは宝だ！”に参加して（K）
12月	フジコー白井工場 視察見学	12月議会 【広川ちえ子】 ・学校給食（民間委託、食器） ・介護保険の利用状況	【みんなの声】No.13 06/1/6 ○新しい年に（平井） 今年の抱負（広川） ○12月議会報告 一般質問 ○特集「わたしの声・あなたの声」 ・『廃棄物処理施設設置問題』に思う ・「廃棄物処理施設設置反対の請願」と「意見書」に反対した理由（広川） ・日高市に進出を予定している株式会社フジコー白井工場を見学して（大熊勝） ・リサイクルを考える前に～フジコー堆肥工場に関連して～（横山恭子） ・議会の役割とは何か（平井） ○1月15日は市長選投票日 よーく考えて一票を!! ○文教厚生委員会視察報告（広川）

第1期 2006（平成18）年

日時	みんなの会 in 日高	議会 【一般質問】	みんなの声&市議会通信
1月	現職市長（関真氏）急逝のため、公開質問状を両候補者（大沢氏・小谷野氏）に送り、会員に投票を呼びかける。 市長選後、県議補選の最中に、差出人「市議会議員広川千恵子」の区長宛て怪文書が投函され、警察に届ける。弁護士に相談。	市長選挙 1月15日 県議補選 2月19日	特定の人物を誹謗中傷する文書を、手間暇と費用をかけて実際に送る人がいるんです。噂では聞いていた怪文書、初めて見ました。宛名書きは特徴のある手書きだったので、調べる気になれば、犯人は特定できたかもしれません。でも警察は「実害がないのだから」と捜査もしてくれませんでした。送り主として名前が使われた「市議会議員広川千恵子」をよく知る人は、誰も広川さんがこんなことする人ではないことを分かっています。でも、面識のない区長さんの中には、広川さんってこんなことをするんだと思われた方もいました。あの時、名誉棄損で訴えていれば、事件になって捜査をしてもらえたかも。もう時効でしょうか。（平井）
3月	全区長宛に投函された封書の一部が料金不足のため、郵便局から連絡が入り怪文書発覚！配達済みの区長宅を訪ね、事情を話して回収しました。料金不足じゃなかったら、どうなっていたの？（広川）	3月議会 【広川ちえ子】 ・男女共同参画 ・学校給食センターの民間委託 ・合併処理浄化槽の補助金制度	【みんなの声】No.14 4/25 ○3月議会報告 新市長の公約“安心安全・明るく元気な”予算案？～平成18年度予算134億8千万円成立～ ○一般質問（1） 進めよう！男女共同参画・目標“202030” ○市民力向上講座③ 知っていますか？「国民保護法」 ○3月議会 傍聴しました！ ・本会議（開会～閉会）（平井） ・本会議（一般質問）（K・Y） ・総務委員会（山口） ○一般質問（2） ・学校給食について ・合併処理浄化槽について ○「廃棄物処理施設設置問題」を振り返って（平井）
4月	第3回通常総会 4月2日		【みんなの声】臨時号 4/25 ○第3回通常総会開催 ・気功体験「心身の自然治癒力を高めよう！」 ○これからも全力で取り組みます！ ・2005年度 主な議員活動報告 ・2005年度 政務調査費報告（広川）
5月	ミニ集会 5月15日	臨時議会	
6月		6月議会 【広川ちえ子】 ・市民緑地制度 ・緑の基金推進大会 ・日和田山保全事業 ・緑の基本計画 ・公園整備 ・高根児童室の現状	【みんなの声】No.15 7/25 ○6月議会報告 補正予算 1,605万3千円成立 ○一般質問 ○市民力向上講座④ 官から民へ“指定管理者制度”の導入 ○＜女性のための政治スクール＞主催韓国視察に同行して①（平井） ○＜市川房枝記念会＞政治参画セミナー★ 『市川房枝の理想選挙』を受講して（山口） ○消防署廃止問題（広川） ○「日高・みどりの会」発足～より良い環境の創出・維持・保全・再生を目指して～

★市川房枝記念会との出会い 市川房枝記念会の新聞記事の切り抜きを持って来て下さった方がありました。ちょうど勉強したいと思っていたタイミングで、さっそく申し込みました。議員と支援者と一緒に学ぶことで情報の共有、理解を深めることができました。（平井）

8・9 月	ミニ集会 8月8日 教育基本法学習会 9月17日	9月議会 【広川ちえ子】 ・子育て支援 ・放課後児童の居場所	【みんなの声】No.16 10/23 ○9月議会報告 「環境保全条例の一部を改正する条例」成立 ○一般質問 ○市民力向上講座⑤ 「日高市次世代育成支援行動計画」 ○教育基本法学習会 講師：伊藤美好さん ○「教育基本法」の勉強会に参加して（岡野貴子） ○新しいワークショップの使い道（平井） ○“生ごみは宝だ!!”全国交流会に参加して（関根悠紀子）
10月	ワークショップひろかわ 移転 日高陸橋下、県道から 見えやすい場所に。		
11・12 月	ミニ集会 11月19日 11月20日	12月議会 日高消防署の存続を 求める請願 日高分署として残ったこと等 で反対した。 循環バスの存続と改善を 求める請願 現状の存続は財政面から反対 した。 【広川ちえ子】 ・学校図書館への読書指導 員の配置 ・公共施設での石けん使用 ・介護保険事業 ・選挙公報 （視覚・聴覚障がい者へ の情報提供）	【みんなの声】No.17 07/1/17 ○新年おめでとうございます（平井・広川） ○12月議会報告 日高市教育委員会委員の任命、請願2件について ○一般質問 ○傍聴記（高萩 T・O） （横手 Y・I） ○建設経済常任委員会視察報告（広川） ○『女性のための政治スクール』に参加して（平井） ○韓国訪問②（平井） ○ミニ集会に参加して（望月） ○「日高市議会だよりNo.58」について報告します（広川）



第1～2期 2007（平成19）年 代表：平井久美子 議会担当：広川ちえ子・田中まどか（2010～）

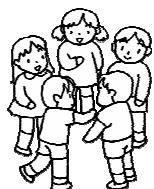
日時	みんなの会 in 日高	議会 【一般質問】	みんなの声&市議会通信
3月		3月議会 【広川ちえ子】 ・ごみ問題 ・日高市男女共同参画プラン ・放課後こどもプラン ・学童保育室 ・学校給食	【みんなの声】No.18 3/22 ○新たな決意 みんなの声を活かします！（広川） ○3月議会報告 ○平成15～19年 広川ちえ子の一般質問 計16回 ○一般質問の傍聴を続けて ○会派と政務調査費について（広川） ○市議会議員に期待すること（平井） ○毎日の生活の中の小さな声を集めて政治を変えよう！ ・広川ちえ子議員に期待します！ ・広川ちえ子さんを応援します!! ・広川ちえ子のプロフィールと活動
4月	第4回通常総会 4月1日 ワークショップひろかわ を選挙事務所として、 広川ちえ子氏2度目の 立候補。	統一地方選挙 4月21日 広川ちえ子氏 823 票獲得して 当選。	【みんなの声】臨時号 4/7 ○選挙ボランティアスタッフの募集とカンパの お願い ○第4回通常総会開催 ・今年度の予算について ・市議会議員の選挙にかかる費用 ・公費負担以外にかかる費用
5月		臨時議会 広川ちえ子議員は入間西部衛生 組合議会議員に選ばれる。 埼玉西部広域事務組合議 会議員の指名推薦は、代表 者会議での話し合いを受 けて議長が行います。 しかし、本会議で「異議あ り」の声があがり選挙に。 ふたを開けると、代表者会 議での決定とは異なる結 果となりビックリ！代表 者会議での話し合いは何 だったの？ （広川）	【みんなの声】特別号 5/22 ○みんなの声を活かします（広川） ○臨時議会報告 初議会のドンデン返し！？ ○2007年市議会議員選挙を終えて ・選択の基準～理想の選挙運動とは～（平井） ・経費節約も一苦労 ・選挙費用会計報告 ○みんなの思い エ・ト・セ・ト・ラ（齋藤ミチ子、高篠千代子、渡辺裕子、K、岡野貴子） ○～出会い・学びあい・たすけあい～ “ワークショップひろかわ” ○選挙事務所としての一週間（山口） ○「みんなの会 in 日高」のホームページも見てネ！
6月	憲法を学ぶ会 6月29日	6月議会 【広川ちえ子】 ・環境基本条例の制定、環境基本計画の策定 ・健康づくり事業 ・男女共同参画（202030）	【みんなの声】No.19 7/4 ○6月議会報告 4つの議案に「異議あり！」 ○二期目、新たな気持ちで一般質問 “健康、環境、そして男女共同参画” ○進んでいるの？ 男女共同参画社会 ・「地域づくりと男女共同参画」を受講 6/14 ○私の男女共同参画「自然に学ぶ」（横山秀男） ○知っていますか？ 選挙費用の公営制度 ○公費負担限度額の適正価格は？ - 現在「ポスター1枚 2,399円」ですが… ○議会ウオッチ（ペンネーム：バクテリア）、（S） ○“ワークショップひろかわ”利用案内



8・9 月	埼玉平和資料館 見学会 8月9日	9月議会	【みんなの声】No.20 10/12 ○9月議会報告 一般会計補正予算が成立 ○選挙用ポスター代公費負担上限額の改正について ○一般質問 ・全国学力調査について 活発な議論を！ ～教育委員会に望むこと～（平井） ・ごみ減量の取り組みについて 国の予算で… ○生ごみリサイクル交流会 2007“生ごみは宝だ！”に参加して（渡辺裕子） ○公費（税金）は大切に！ ○入間西部衛生組合議会の議員報酬（広川） ○選挙時の車レンタル「市議候補、費用過大」 鶴ヶ島監査請求 10/3 読売新聞で報道
11・12 月	議会報告会 11月1日 おしゃべりサロン 11月16日 ※ 以後、定期的におしゃべりサロンを開催	12月議会	【みんなの声】No.21 08/1/11 ○市議、市長・副市長、教育長一齊に 財政難でもボーナス増（平井） ○予算一覧 税金の使い方は議会で決まる！ ○市民力向上講座⑥ 役に立つ「条例の作り方」 ○子育て支援サービス充実度ランキング なぜ日高市は県内 38 位なの!? ○子育て支援～自分にできることから始めよう！（中島敬子） ○あなたの住みたい、暮らしたい日高は、どんなまちですか？ ○私の声 鶴ヶ島「市民の協働に関する集会」に参加して（K.Y） 【広川ちえ子の声】 1/17 ○12月議会の注目議案 財政難ではないの？ 議員、三役の期末手当引き上げ案「異議あり！」 ○「入間西部衛生組合」議会の議員報酬について ○一般質問より ・“こんにちは赤ちゃん事業”の完全実施を ・全校での“CAP ワークショップ”実現を ・公園の整備・管理を市民と協働で

児童生徒の安心・安全 …… 全校での“CAP ワークショップ”実現を

私は今年も、高麗川小学校での“CAP（＝Child Assault Prevention）ワークショップ”に出席しました。これは「子どもたち自身が人権意識をしっかりと持ち、暴力から自分をまもるための知識や技能をもてるようなプログラム」になっています。いじめられた時の対応、対処方法や不審者にあつたときの対処についてなど、“CAP ワークショップ”は大変有効です。



自分を大切にすることは、他人を大切にできます。学校生活、社会生活においての人ののかかわりを学べます。ぜひ、日高市では小学3年生になったら“CAP ワークショップ”を経験できるようにして欲しいと思います。この時、教師、保護者、地域の人たちも同時に“CAP ワークショップ”を受けることが必要です。

教育委員会予算では各学校で“CAP プログラム”を実施することは、大変厳しい状況にあるとの答弁でした。市長も「学校は大変忙しい。予算をつけてすぐできるものでもない。学校、校長と相談して勉強していただきたい」との答弁でした。市長は常に、「安心安全なまちづくり」といわれていますので、「人権学習や防犯などの予算を使えないか」もう一度質問すべきでした。日高市内全小学3年生16クラスを対象とした場合、約56万円で実施できるのですから。（広川ちえ子の声 2008.1.17号より）

第2期 2008（平成20）年

日時	みんなの会 in 日高	議会 【一般質問】	みんなの声&市議会通信
3月	第5回通常総会 3月30日	3月議会 新会派結成 民主党川田虎男氏と「民主・みんなの会連合」結成。会派を組むことで代表者会議、議会運営委員会への出席が可能になり、議案も提出できるようになった。 【広川ちえ子】 ・合併処理浄化槽の維持管理 ・学校給食（センター改修工事、地元野菜の使用） ・特定健康診査、健康まつり	【みんなの声】No.22 4/15 ○学校給食 和食の献立に“先割れスプーン”でいいですか？（平井） ○新会派結成！（平井） ○傍聴席から 丁々発止！活発な質疑を期待（K.Y） ○市民力向上講座⑦ 議会力up！ 北海道栗山町「議会基本条例」に学ぶ ○＜女性のための政治スクール＞ 藤原和博氏による「公教育の再生と教育格差」を受講して（広川） ○2007年度に受講した講座（一覧表） ○第5回通常総会開催 ○私の声 「区別」と「差別」～男女平等の実現のために（山口） 【広川ちえ子の声】 4/15 ○平成20年度予算成立 日高市一般会計予算139億7千万円 ○新会派「民主・みんなの会連合」を結成しました ○一般質問より ・合併処理浄化槽の管理徹底を ・地元野菜は約1割、もっともっと増やしたい！！ ・健康に関しての情報発信を
5月		臨時議会	
6月		6月議会 選挙用ポスター代 公費負担削減の 議員提案 【広川ちえ子】 ・農林業政策 ・健康増進に関する取り組み ・日高市男女共同参画プランの進捗状況	【みんなの声】No.23 7/15 ○選挙用ポスター代公費負担削減の議員提案 継続審議に！ 削減できない理由は？（平井） ○総務常任委員会 傍聴すれば一目瞭然！（H.F） ○市民力向上講座⑧ 「日高市農業振興地域整備計画～農業について知ろう～」 ○北海道栗山町の議会改革を視察（6/26） ～開かれた議会への取り組み～（広川） ○鶴ヶ島市の「議会報告会」を見学して（K） ○進めよう！意思決定過程への女性の参画 ○私の声 ごみも体重も減らしたい（平井） 【広川ちえ子の声】 7/15 ○少しでも できるものから削減を！ ○入間西部衛生組合議会 視察研修報告 ○一般質問より ○視察研修 会派「民主・みんなの会連合」 議会改革進行中！ 鶴ヶ島市議会へ



9～ 11月	「日高の明るい未来を考える会」結成 「選挙用ポスターの公費負担上限額の半減を求める」署名活動を行い、2,437名分の署名と要望書を市長に提出。 11月18日	9月議会 選挙用ポスター代公費負担削減の議員提案★ 公費負担で作成できる選挙用ポスターだが現在の半分の金額で作成できるので限度額を下げるべきと提案した。 【広川ちえ子】 ・ファミリーサポートセンター ・学校給食の食器	【みんなの声】No.24 9/25 ○税金の「無駄遣い」は許せない！（平井） ○署名活動にご協力ください ○9月議会の注目議案 ・一般会計補正予算 新井家土地購入に1億5千万円 なぜ早急に？ ・市民参加のルール「日高市市民参加条例」やっと成立！ ○傍聴記 “暫時休憩？”が9割も（M.S） 【広川ちえ子の声】 9/25 ○選挙ポスター代公費負担減額案は「議会改革の第一歩!!」 修正されて残念です ○新井家土地購入に約1億5千万円の補正予算 反対！ 慎重審議を ○日高市市民参加条例が「やっと」成立 ○一般質問より ・子育て支援の充実を ・アルマイト食器と先割れスプーンで食育ができますか？
12月		12月議会 日高の明るい未来を考える会が「選挙用ポスターの公費負担上限額の半減に関する請願」を提出。総務常任委員会で審議されたが不採択となる。 【広川ちえ子】 ・生活排水対策 ・環境基本計画 ・景観形成基本計画 ・学校給食の食器	【みんなの声】No.25 09/1/5 ○総務常任委員会 市民からの請願に対し「質疑なし、討論なし、賛成者なし…」 たった5分で“審議”とは！（平井） ○傍聴記 心配です！浄化槽の管理体制 5%…？（高麗川住人） ○市民力向上講座⑨ 学校給食の食器を考える ○婦選会館 リニューアル・オープン（財）市川房枝記念会（広川） ○ワークショップで広がる人権感覚 参加しました“スクール・セクシャル・ハラスメント防止のために”（山口） ○“おしゃべりサロン”に参加して（高萩 N.T） ○私の声 「横手台小学校用地に温浴施設」について（武蔵台 横山秀男） 【広川ちえ子の声】 ○「請願」に対し 反対討論もなく不採択 なぜポスター代にこだわるのか ○補正予算成立 ○意見書（2件）採択 ○一般質問より

★選挙用ポスター代公費負担削減の議員提案

民主党川田氏と会派を組んでの議案提出第1号は、「日高市議会議員及び日高市長の選挙における選挙運動用自動車等の公営に関する条例の一部を改正する条例」＝選挙用ポスターの公費負担削減案は、継続審議の末、修正可決となりました。半減を求めていたのですが、修正案では10万円程度の削減に留まりました。この際、議員の活動を後押しするために、民主党支援者と共に「日高の明るい未来を考える会」を結成し、署名活動と請願に取り組みました。（平井）



第2期 2009（平成21）年

日時	みんなの会 in 日高	議会 【一般質問】	みんなの声&市議会通信
1月	日高の明るい未来を 考える会 署名活動報告会 1月24日		
3月	第6回通常総会 4月5日	3月議会 【広川ちえ子】 ・子育て支援 ・新しい予防接種	【みんなの声】No.26 4/20 ○3月議会を終えて 「こんなまちに住みたくない？」（平井） ○市民力向上講座⑩ 実現しよう！仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）～誰もが自分らしく生きられる社会を目指して～ ○私の声 介護の仕事をしていて（O.T） ・「介護保険学習会」企画中！ ○第6回通常総会開催 ○「老後も安心して日高で暮らすには」 【広川ちえ子の声】 4/20 ○平成21年度の注目予算！ ○日高市防犯のまちづくり推進条例について ○市道の路線の認定について ○一般質問より ・一人ぼっちにしない 子育て支援 ・新しい予防接種 ○入間西部衛生組合議会報告
5月	介護保険学習会 5月30日	臨時議会	
6月		6月議会 【広川ちえ子】 ・生活排水処理基本計画の 評価と見直し ・精神障がい者地域活動支 援センターの設置 ・日高市男女共同参画プラ ンの進捗状況	【みんなの声】No.27 7/20 ○6月議会より 補正予算に注目！（山口） ・選挙費 約3000万円 ・巾着田土地購入費 約1400万円 ○傍聴席より 「開会は時間厳守で！」（平井） ○今、私たちにできること 男女共同参画社会の実現に向けて（平井） ○「女性リーダー養成講座」を開催します ○第5回全国女性議員サミットぐんま 09.4.11/12 女性議員をふやして社会を変えよう！（広川） ・男女共同参画ミニ知識 ○私の声 パワースポットに住みたい！ （梶谷美貴子） 【広川ちえ子の声】 7/20 ○新議長選出 議会改革を推進か？ ○議員期末手当 自らの判断で減額を提案 ○6月議会の注目議案 ・日高市教育委員の再任 ・補正予算で巾着田の土地購入 ・埼玉県後期高齢者医療広域連合議員の選挙 ○一般質問より ・「生活排水処理基本計画」の見直しに注目！ ・精神障がい者のための地域活動支援センターは？ ・男女共同参画は進んでいますか？

9・10月	ワークショップひろかわ 2度目の移転 西口区画整理地内公園 前。丸広の南側。 女性リーダー 養成講座 「人間関係を深める 話し方講座」 第1回 9月26日 第2回 10月10日 第3回 10月17日	9月議会 ハッ場ダム建設工事の 継続を求める意見書 川田議員とともに反対したが 可決。 突然の意見書提出。この 一件が12月の補欠選挙 への導火線となりました。 (広川) 【広川ちえ子】 ・日高市のごみ処理 ・ワーク・ライフ・バランス ・介護保険の現状	【みんなの声】No.28 10/20 ○9月議会より なぜ日高市議会が?! 「ハッ場ダム建設事業の継続を求める意見書」 提出をめぐって(広川) ○ハッ場ダムは必要か? ○市民力向上講座⑪ 国連採択から30年 女性差別撤廃条約～男女平等は世界のルール～ ○女性リーダー養成講座を開催(平井) 「人間関係を深める話し方講座」9/27、10/10 ・自己紹介のポイント ○引き込み線を歩いてみよう! 10/10(広川) ○私の声 介護保険学習会に参加して(T.H) ○「ワークショップひろかわ」移転のお知らせ 【広川ちえ子の声】 10/20 ○国政の影響は? 交付金はどうなる? ○全員協議会での報告から ・日高市都市計画マスタープラン全体構想までの 検討素案について ・高麗川駅周辺の土地利用について ○一般質問より ・日高市のごみ処理はどうなる? ・ワーク・ライフ・バランスの実現を! ・介護保険で老後は安心?
12月	補欠選挙★ 12月20日 立候補者説明会の傍聴 で、候補予定者が保守 系男性一人ということが 判明。急遽、運営委 員会を開催し、ポス ターの請願で一緒に活 動した田中まどか氏を 擁立することを決めて 説得し、立候補へ。 5,377票を得て当選し、 議会担当者が2人にな った。	12月議会 【広川ちえ子】 ・日高市の農業の展望、 市民農園 ・アライグマやハクビシ ンの被害対策 ・特定健康診査	【みんなの声】No.29 10/1/20 ○補欠選挙を終えて 子どもが大人を信頼して育つまち(田中) ○市民参加型 補欠選挙を終えて 投票率: 18.53% 田中まどかさんの得票: 5,377票 (秋山英子・稲葉京子・中鹿山イーヨー・岡野貴 子・岡村・斉藤ミチ子・関根悠紀子・中原のり 子・能勢孝枝・晴・山口永子・横山秀男・H.F・ H.N・K.Y・M.S・T.K・T.M・Yuko・Y.Y) ○議会に新しい風を!(平井) ○平成21年12月市議会議員補欠選挙の費用 【広川ちえ子の声】 10/1/20 ○12月議会の注目議案と請願 ・日高市在宅重度心身障害者手当支給条例の一部 を改正する条例 「異議あり!」 ・食料の自給率向上と、食の安全・安心の回復に 向けて、食品表示制度の抜本改正について国へ の意見書提出を求める請願 「いのちに係わる問題です」 ○全員協議会における報告から ○一般質問より ○議会での情報は誰のためのもの?

★なぜ補欠選挙に挑んだか 市長選挙と同時に市議の補欠選挙が行われることになりました。立候補予定者は保守系ひとりだけ。折りしも、9月議会で唐突に出されたハッ場ダムの意見書についての会報記事にA議員の名前を出したことが問題視され、「訴える」とまで言われました。そして、先例集にも「機関紙等に個人の氏名を載せるときは了承を得ること」という主旨の例が追加されました。保守系議員たちのこんな横暴なやり方に怒り心頭。「これ以上同じような議員はいらない! 補欠選挙に臨みたい。」と、運営委員会を緊急招集しました。(平井)

議会に新しい風を!

第2期 2010（平成22）年

日時	みんなの会 in 日高	議会 【一般質問】	みんなの声&市議会通信
2月	第7回通常総会 2月11日		
3・4月	小川町散策 市民参加のまちおこし を体験しましょう！ 4月23日	3月議会 【広川ちえ子】 ・太平洋セメント引込線の 跡地利用 ・河川状況（水質異常事故） ・子宮頸がんの検診とワク チン接種 【田中まどか】 ・子どもの権利、中高生の 居場所づくり ・選挙（投票率、啓発活動 の現状）	【みんなの声】No.30 4/15 ○もっと女性を議会へ!! ～第7回総会を終えて～（平井） ○女性の活躍で社会を変えよう！ ○環境基本計画の策定に市民参加を（横山恭子） ○「日高市環境基本条例」のここに注目！ ○市民力向上講座⑫ 「子どもの権利条約」を知ろう！ ○私の声 日高市図書館は、役所の希望の星！ （曲田晴美） ○図書館ミニ知識「まちづくりのための図書館の 機能と役割」 ○図書館は民主主義の砦 【ちえ子&まどかの声】 4/15 ○全員一致で請願採択（広川） ○環境基本条例が可決（広川） ○日高市議会の議決すべき事件を定める条例は否 決（広川） ○「会議録」と異なる「議会だより」（広川） ○一般質問（広川、田中） ○まどかの なんで!?なんで!?…議会には不思議 がいっぱい（田中） ○初めての議会を終えて（田中） ○まどかの議案質疑（田中）
5月	「日高を変えたい 市民の会」発会 広川千恵子、田中まど か、平井久美子参加。 日高市下水道浄化セ ンター・入間西部衛 生組合清掃センター 見学会 5月26日	臨時議会 「議長選挙は立候補制で」と 田中まどか議員が動議を提出 したが否決となる。	議長の立候補制は違法だとして、発議 した私は懲罰動議にかけられそうに。 しかし次年度から休憩中に所信表明が 行われるようになりました。（田中）



6 月		6 月議会 【広川ちえ子】 ・日高市立図書館の配本サービス、集団貸出サービス ・学校図書館への図書整理員配置 ・巾着田水洗トイレ排水管 ・男性の育休取得 【田中まどか】 ・日高市次世代育成支援行動計画 ・埼玉県地域子育て応援タウン ・子どもがまんなかネット ・スクールニューディール ・予算編成過程の公表	【みんなの声】 No.31 7/10 ○臨時議会・6 月議会を傍聴して 議長選挙は立候補制で！（平井） ○初めての議会傍聴～市政に若い世代の声も～（N.N） ○市民力向上講座⑬ 守られていますか？あなたの人権「DV は犯罪です」 ○今年もやります！ 女性リーダー養成講座 2010 ○「小川町散策」に参加して（イーヨー） ○見て納得、行って良かった見学会（能勢） ・日高市下水道浄化センター ・入間西部衛生組合清掃センター ○あなたも受講しませんか？ ＜円より子 女性のための政治スクール＞ ＜市川房枝 政治参画アカデミー＞ 【ちえ子&まどかの声】 7/10 ○期待と反省の 6 月議会（広川） ・改正育児・介護休業法の施行により日高市の条例も改正 ・小学校の理科支援員等配置事業費の補正予算がたった 21 万 5 千円に ○入間西部衛生組合の議員研修視察 今年は北海道へ（広川） ○一般質問 ○議会改革いよいよスタート（田中） ○まどかの なんで!?なんで!?…議会には不思議がいっぱい（田中）
9 月	女性リーダー 養成講座 2010 第 1 回 「スピーチ力を身につけよう」 9 月 26 日	9 月議会 会派「民主・みんなの会連合」で「議会の議決すべき事件を定める条例」と「議長の議会招集権に関する意見書」について提案したが否決となる。 【広川ちえ子】 ・食育推進基本計画 ・学校給食（地場産物の利用、栄養教諭の増員、給食食器） 【田中まどか】 ・予算編成過程の公表 ・公民館の役割（防災拠点、職員の専門性、予約方法） ・中学校運動部の活動	【みんなの声】 No.32 10/14 ○全国に広めよう！ 「みんなの会 in 日高」の活動を（平井） ○平成 23 年 4 月 統一地方選挙 「女性」市議会議員候補者を募集します！ ○政治力アップ！ 円より子＜女性のための政治スクール★＞（田中） 【ちえ子&まどかの声】 10/14 ○議会の権限強化は知らない？ 「日高市議会の議決すべき事件を定める条例」までも否決（広川） ○賛成はしたけれど… 「日高市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例」（田中） ○一般質問 ○決算特別委員会を終えて（田中） ○まどかの なんで!?なんで!?…議会には不思議がいっぱい（田中）

★女性のための政治スクール 政治力 up！

講師は、昨日付けで総合外交政策局長になったという外務省の鶴岡公二さん。
（略）鶴岡さんが外交交渉にでかけて行って一番恥ずかしいことは「日本の交渉団に女性が少ないこと」だそうです。ひどいと 20 人中 1 人もいないことも。そんなことは先進国としてありえないっ！ことなんだそうです。鶴岡さんはこうも言われました。「もっと女性の政治への進出を願っています、そうすれば必ず世界は平和に近づきます！」そのためにも、まず私たちは地方議会に女性議員をふやしましょう！（田中）



（会報 No.32 より）

11・ 12月	女性リーダー 養成講座 2010 第2回 「表情筋ストレッチで 自分らしい笑顔を」 11月27日	12月議会 【広川ちえ子】 ・可燃ごみの有料化 ・里山保全対策 ・公衆トイレの管理 【田中まどか】 ・協働のまちづくり ・子ども・若者への支援 ・補助金の見直し	【みんなの声】No.33 09/1/15 ○もっともっと女性議員を!! (平井) ○市民力向上講座⑭ 有料化でごみは減る? ・可燃ごみが有料化になったら… ○志ある女性たちとともに (田中) ○第2回女性リーダー養成講座 ～表情筋ストレッチで自分らしい笑顔を～ ○私の声 日高の自然は素敵な公園! (成田奈緒子) 【ちえ子&まどかの声】 09/1/15 ○12月議会の注目議案 (広川) ・第5次日高市総合計画基本構想を定めることについて ・日高市議会議員定数条例の一部を改正する条例 ○一般質問 ○田中まどかの議案質疑 ○討論! 市の施設および敷地内全面禁煙措置の見直しに関する請願→否決 (田中) ○まどかの なんで!?なんで!?…議会には不思議がいっぱい (田中) ・議員の名前を言ってはいけない!?
------------	--	---	---

第2回 女性リーダー養成講座 11/27 (土)

～ 表情筋ストレッチで 自分らしい笑顔を ～

今回は、Color Presents/ADVANCE 本部代表の荒岡真由美氏を講師に迎え、8名が受講しました。

第一印象は7秒で決まるといわれています。外見55%、声のトーンや大きさ38%、内容は7% (メラビアン法の法則)。これにはびっくり!! 日頃、鏡を見ないという広川議員も真剣に鏡をのぞいていました。身体は洋服で隠せても、顔は隠せません。

さすがに、表情筋トレーニングの様子はみなさんにお見せできませんが、ストレッチ後は顔の筋肉がほぐれてみんな素敵な笑顔になりました。

「小顔になりたい」とか「しわやたるみが気になる」「化粧品の効果をあげたい」などの悩みも解消される“表情筋トレーニング” 恐るべし。

今回の講座は、1月22日 (土) 2時～4時、テーマは「**自分のカラーを見つけよう**」です。

(個別のカラー・カウンセリングではありません。)
興味のある方は、ワークショップひろかわまで、お問い合わせください。



まずは鏡をよく見ましょう

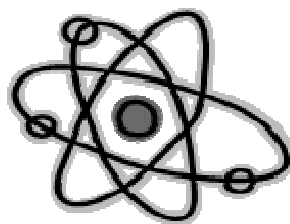
(会報No.33 より)

第2～3期 2011（平成23）年 代表：広川ちえこ（～2013.2）、田中まどか（2013.3～）

議会担当：田中まどか（～2012.4）、平井久美子

日時	みんなの会 in 日高	議会 【一般質問】	みんなの声&市議会通信
1～3月	第8回通常総会 1月29日 女性リーダー 養成講座2010 第3回 「自分のカラーを見つ けよう」 1月22日	3月議会 【広川ちえ子】 ・自然観察会 ・浄化槽の普及、管理 ・せっけんの使用 ・女性管理職 【田中まどか】 ・多世代交流の場 ・子育て情報の提供 ・給食費未納対策検討委員会	【みんなの声】No.34 3/19 ○震災関連 緊急質問より挨拶優先？（平井） ○東北関東大震災への対応について 市に緊急質問！（田中） 私がしようと思った被災 や避難に対する緊急質問 よりも、引退する議員の 挨拶を優先した議長と議 会に大失望！（田中） 【ちえ子&まどかの声】 3/19 ○3月議会報告 ・平成23年度予算 ここに注目！（田中） ・「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再利用率促進するための法律の改正を求める意見書」の提出を求める請願について（広川） ・「非核三原則の法制化を求める意見書」の提出について（広川）
4月	統一地方選挙 4月24日 複数候補者を擁立。 立候補者定数内のため 選挙運動は1日で終わ る。広川ちえ子氏が「み んなの会 in 日高」代表 に就任。	立候補者が定数（18人）内の ため無投票で田中まどか議 員、平井久美子議員誕生。	当選証書を渡される際、選挙管理委員長 が「あなたたちは市民の信託を受けてい ない」との発言。無投票当選を議員のせ いにされるのは納得できません。（田中）
5月		臨時議会	【みんなの声】No.臨時号 5/26 ○新しく出発！「みんなの会 in 日高」（広川） ○目標の2議席獲得（平井） 【久美子&まどかの市議会通信】No.1 5/26 ○臨時議会報告 議長選で初の所信表明（平井） ○議長選挙における所信表明演説（田中）
6月	7名も退席！ みなさんエネル ギー対策に腰が 引けてます。 （田中）	6月議会 田中議員は「自然エネルギー の推進を求める請願」の紹介 議員となる。7議員退席の中、 賛成多数で採択された。 【田中まどか】 ・災害時における学校の安全対策 ・学校規模 ・市立図書館司書の配置 ・河原への車の進入 【平井久美子】 ・無投票選挙の課題 ・女性管理職の育成 ・健康づくりの推進 ・子育て支援対策 ・家庭ごみの有料化	【みんなの声】No.35 7/11 ○“拮抗議会”を傍聴へ行こう！（広川） ○日高市議会傍聴見学（能勢孝枝） ○「可燃ごみ有料化」に思う（廣瀬） ○無投票選挙を振り返って（山口） ○「福島みずほと市民の政治スクール」に参加しました（平井） 【まどか&久美子の市議会通信】No.2 7/11 ○6月議会報告 「日高市における自然エネルギー の推進を求める請願」異例の!?採択劇（田中） ○一般質問 ○4月の選挙で訴えたこと ・議会に新しい風を吹かせましょう！（田中） ・女性の視点を活かした市政の実現を目指します！（平井） ○無投票選挙の課題（平井）

9 月	埼玉県知事選で無効投票数を操作した市選管。民主主義の根幹に関わる事件だが、百条委員会の効果は疑わしく、設置には反対しました。 (田中)	9 月議会 【田中まどか】 ・自然エネルギー推進 ・選挙管理委員会の不適正行為 【平井久美子】 ・暴力防止人権教育プログラム（CAP）の導入 ・選挙管理委員会の機能	【みんなの声】No.36 10/11 ○選挙は民主主義の根幹（広川） ・地方自治法 第百条より抜粋 ○正しく怖がるために 「まずは知ることから！」 ○私の声 日高市の自然エネルギー推進を目指して（紙英三郎） 【まどか&久美子の市議会通信】No.3 10/11 ○9 月議会報告 「百条調査委員会の設置決議案」に苦渋の反対討論（平井） ○一般質問 ○9 月議会の注目議案 ・一般会計補正予算から ・日高市コミュニティ・プラント条例 ・日高市税条例の一部改正 ・日高市営住宅条例の一部改正 ○決算特別委員会の課題（平井）
11・12 月	放射能学習会 「私たちは放射能にどう向き合っていけばいいのか」 11 月 22 日	12 月議会 【田中まどか】 ・放射性物質汚染への対策 ・中学校における武道とダンスの必修 ・学校防災マニュアルの周知 【平井久美子】 ・男女共同参画推進事業の予算 ・DV対策 ・児童虐待防止対策 ・暴力防止人権教育プログラム（CAP）の実施	【みんなの声】No.37 12/1/10 ○「議員席」から「傍聴席」へ（広川） ○第 9 回みんなの会 in 日高 通常総会のお知らせ ○放射性物質汚染についての学習会を開催しました 【まどか&久美子の市議会通信】No.4 12/1/10 ○市民が動けば議会が動く!! を実感した 12 月議会（田中） ・固定資産税返還 4 千万円超！ ・「子どもの被ばくゼロをめざす」対策を求める請願を採択！ ・障害者総合福祉法（仮称）の早期制定を求める意見書を国に提出 ○消防の広域化は本当に市民の利益になるか!? ○一般質問 ○一般会計補正予算の“もったいない”使いみち（平井） ○議会改革を推進するための委員会を設置 ○人事案件の課題（平井）



第3期 2012（平成24）年

日時	みんなの会 in 日高	議会 【一般質問】	みんなの声&市議会通信
2月	第9回通常総会 2月25日		
3・4月	「かすかな光へ」 上映会 4月24日 臨時総会 4月28日 「日高くるくるネット」とともに「田中まどかさんを応援する会」を立ち上げる。	 3月議会 【田中まどか】 ・日高市行革の最重要課題 ・岩手県野田村の災害廃棄物受け入れ 【平井久美子】 ・がれき処理の受け入れ	【みんなの声】No.38 4/15 ○みんなの力で 一步一步前進を！（広川） ○どうなってるの？ 国の「男女共同参画関係予算」（田中） ○身の周りの放射線を測定しませんか？ ・日高市における除染基準 【まどか&久美子の市議会通信】No.5 4/15 ○平成24年度予算成立 なぜできない!? 大枠の質問 ・ここに注目（田中） ○一般質問 ○3/25 実証試験に立ち会いました（田中） ○請願2件に賛成→2件とも賛成少数で不採択 ○「父子家庭支援策の拡充を求める意見書」に反対→賛成多数で採択 ○議会改革委員会 ○参加しました ・市川房枝記念会政治参画フォーラム 「震災復興～新たなまちづくりを目指す」 ・多摩自治研究会「議員の学校」 「新年度予算の動きと地方自治の政策課題」
5月	現職（大沢）市長の急逝による市長選挙に、田中まどか氏を擁立。議員辞職し立候補したため市議会議員補欠選挙となり、山口永子氏を候補者へ。残念ながら2者とも落選。	臨時議会 平井久美子議員が議長に選出 （女性では歴代2人目） 市長選挙と 市議会議員補欠選挙 5月20日	日高市議会の申し合わせ事項で議長は副議長経験者から選出することになっていました。しかし、議会改革により立候補を表明して選挙をすることになった時点でその申し合わせは無効に。この時の議員は田中議員が辞職し17人。立候補した私は、多数派工作をしたわけでもないのに9票獲得。民主党と共産党以外の5票はどこから…？（平井）
6月		6月議会 平井久美子議員は議長職についたため在職中は一般質問は行わないこととなった。	【みんなの声】No.39 7/20 ○6月議会ウォッチング！（田中） ・えっ!? 50%カットは9ヶ月だけ!? ・するの？しないの？ごみ有料化 ・印鑑条例等改正…じつは日本人より外国人住民にとって重要 ・副市長に桑原氏 ○被選挙権を使うということ（広川） ○「多い？少ない？」選挙費用 ○市民力向上講座⑮ 知っていますか？ 公職選挙法 ○日高市でも「スクール・セクハラ」

★ ◎日高市における除染基準◎

（会報No.38より）

日高市では、大気中の放射線量を週1回測定し、「局地的に放射線量が高いと予想される箇所の除染基準」について「地上50センチメートルにおける大気中の放射線量が、毎時0.23マイクロシーベルトを上回った場合」に除染することとしています。市の施設については、その管理者が速やかに除染等を実施し、個人住宅などの民有地については、必要に応じて所有者が除染等を実施することになっています。

9 月		9 月議会	【みんなの声】No.40 10/15 ○“ごみ有料化”のゆくえ 市長の公約は…？ (広川) ○日高市の税金の使われ方をチェック!! (H.F) ○9月議会のここに注目 防災対策に女性の視点を!! 「日高市防災会議条例の一部を改正する条例」 と男女共同参画(山口) ○気になる“その後” ・岩手県の木くず受け入れ(田中) ・議会改革委員会&選挙管理委員会 傍聴に行こう! (広川) ○私の声 ・議会傍聴を続けています(廣瀬圭) ・領土問題に思う(T.M)
12 月		12 月議会	【みんなの声】No.41 13/1/16 ○2013 年 前へ!(広川) ○“ワークショップひろかわ”へお出かけください ○市民力向上講座⑩ 衆議院議員と参議院議員を選ぶことのちがいて? ○私の声 密室的議会運営の改善を (ペンネーム: テラペタ) ○議会改革は進んでいるの?(山口) ○平成 24 年第 5 回日高市議会定例会を「傍聴しました!」(関根悠紀子)★・(山口)

★平成 24 年第 5 回日高市議会定例会を

傍聴しました!

12 月 11 日、久しぶりに一般質問の傍聴に行ってきた。短い時間でしたが来て良かったという気がしました。傍聴席に入ると質疑応答中で、“7 番横山議員”と指名する平井議長の声は議場によく響いて、平井さんが議長に選ばれて適任だと思いました。

この日、横山議員の下水道に関する質問中に「不明水」という意味不明の言葉が出てきて、何の事かとちょっとひっかかっていた所、みんなの会の“おしゃべりサロン”の時に説明を受けてわかりました。

又、現役で選ばれた新市長を、本気で市の職員が支え、市民に信頼される市役所に遠からずなることを切に望みます。



最後に、今回満席に近かった傍聴席に女性が少なかったのも、女性議員を増やしたいと願っている“みんなの会”ですから、会員の皆さん! 傍聴席で次回お会いしましょう。

(関根悠紀子)

(会報No.41 より)

平井議長、一年間お疲れ様でした!



第3期 2013（平成25）年

日時	みんなの会 in 日高	議会 【一般質問】	みんなの声&市議会通信
2・3月	第1回不要品交換会 2月11日 第10回通常総会 2月23日 田中まどか氏が代表となる。	3月議会 全議員の一般質問一覧表の反響は大きく、市民からは歓迎されたが、議会では糾弾された。本来は議会が公表すべきもの。 (田中)	【みんなの声】No.42 4/10 ○3月議会レポート 過去最高額の予算成立！議会のチェックは…？ (山口) ○みんなの会 in 日高 総会のご報告（田中） ○全議員の過去1年間の質疑と一般質問 ○私の声 日高市議会傍聴記（藤田長生） ○新事務所へ移転
4月	ワークショップひろかわ 原宿へ移転 名称を“みんな”へ (現住所は高麗川)		
5月	第2回不要品交換会 5月31日	臨時議会 平井久美子議員、議長を辞職	【みんなの声】臨時号 5/25 ○5月臨時議会レポート 日高市議会議長選挙を振り返って（田中） ○臨時議会注目議案 ○議長職を終えて（平井） ○知ってからでも遅くない!! 子宮頸がん予防ワクチン緊急!!学習会
6月	子宮頸がん ワクチン 緊急学習会 6月23日 議会報告会 6月26日	6月議会 【平井久美子】 ・男女共同参画は進んでいますか？ ・環境教育のために＜牛乳パックのリサイクル＞できませんか？ ・子宮頸がんワクチンの安全性は？	【みんなの声】No.43 7/5 ○「議員のバイブル!?「先例集」ってなに??（田中） ○「子宮頸がんワクチン＜緊急＞学習会」を開催（広川） ・学習会アンケートより ○（財）市川房枝記念会女性と政治センター主催講座を受講 ・集中講座「憲法の基本を学ぶー参院選挙を前に」（平井） ・集中セミナー「変動期の女性と政治ーいま、あらためて女性学を学ぶ」（田中） ○もうすぐ参院選「投票に行きますか？」（山口） 【ひらくみ】No.1 7/5 ○「高麗郷古民家条例」 たったひとりの反対討論 ○「議員辞職勧告決議案」賛成多数で可決 ○一般質問
8・9月	第3回不要品交換会 8月30日	9月議会 【平井久美子】 ・国民健康保険税の納付回数を増やせませんか？ ・O-157発生への対応は万全でしたか？ ・無免許教員事件の再発防止対策は？ ・自然エネルギーに関する請願への対応は進んでいますか？	【みんなの声】No.44 10/15 ○誰のための教科書か、誰のための教育委員会か～教科書の採択をめぐる～（田中） ○教育委員会を傍聴しませんか？ ○ドイツに学ぶ エネルギー問題・女性政策・政治教育①（平井） ○このままでいいですか？ 将来を見据えたエネルギー政策を！（田中） ○教科書は“巨大メディア”選ぶのは誰？（山口） ○「議会だより」を比べてみると… 【ひらくみ】No.2 7/5 ○議員同士で議論を！ ・決算特別委員会 ・議案審議 ○一般質問

11・12 月	第4回不要品交換会 11月29日	12月議会 【平井久美子】 ・防災対策は万全？ ・介護保険どうなるの？ ・いじめ防止対策推進法の基本方針は？	【みんなの声】No.45 14/1/15 ○「漠然とした不安」をやり過ごした先は…（田中） ○もっとごみを減らそうよ！！ ～「容器包装リサイクル法」の充実を目指して～（広川） ○請願を終えて（大河原百合子） ○市民力向上講座⑪ 良い図書館とは？ 図書館の使命と指定管理者制度（山口） ○私の声 「金曜日の読書会」から（青山和子） 【ひらくみ】No.3 14/1/15 ○二つの請願 「消費税」と「ごみ減量」をめぐる市民の声 ○一般質問
------------	---------------------	--	--



このコーナーは市民のみなさんのいろいろな「声」を紹介しています。
ご意見・感想など、“**みんな**”までお寄せください。

「金曜日の読書会」から

青山和子



ここ数年、毎月一回、市立図書館で本の好きな有志が集まって読書会を続けている。金曜日の午前中、あらかじめ決められた一冊を読んできて感想を話し合うというシンプルなひとときである。名付けて「金曜日の読書会」。

「この本面白そう」「これを読みたい」

参加者の提案で課題の一冊が決まると、図書館で人数分を揃えてくれる。

この会があるおかげで、これ迄手にとることのなかった一冊に出会い、話し合いのなかでさまざまな感想が出されると、それが又新しい世界につながって、視野が広がり、少しばかり豊かな気分にもなれる。

この他にも、図書館では司書さんを中心に子どもや大人に向けたさまざまなイベントを企画実行して、日高の文化的土壌を耕しているといえるだろう。

最近耳にしたのだが、図書館の運営について「指定管理者制度」が検討されているという。財政上の効率化を目指しているのだろうが、職員やボランティアの地道な努力によってこれまで築かれてきた日高市の誇るべき財産が、民営化によってどのような方向に向かおうとしているのか、一人ひとりがじっくりと見極め、声を上げていく必要があるのではないだろうか。

※ 指定管理者制度：自治体において、公の施設の管理・運営を民間事業者、非営利団体等が包括的に代行することができる制度。（P3 参照）

（会報No.45 より）

第3期 2014（平成26）年

日時	みんなの会 in 日高	議会 【一般質問】	みんなの声&市議会通信
2月	第11回通常総会 2月22日		
3・4月	お花見会 4月5日	3月議会 【平井久美子】 ・女性管理職はいつ？ ・指定管理導入のメリット・デメリットは？ ・ひ・まわり探検隊の今後は？	【みんなの声】No.46 4/10 ○子育て支援とまちづくりの融合を！（田中） ○保育制度が変わる？ ○ドイツに学ぶ エネルギー問題・女性政策・政治教育②（平井） ○クオータ制とは？ ○私の声 自然の中で子どもを見合う「森のようちえん」の取り組み（紙愛） ○入学・進級企画 日高市の学校給食 あれこれ 【ひらくみ】No.4 4/10 ○過去最高額の予算成立 ○一般質問
5月	毛呂山町 学校給食センター 見学会&試食会 5月9日	臨時議会	【みんなの声】臨時号 5/25 ○楽しいひとときを大切に（田中） ○毛呂山給食センター見学会&試食会（広川） 【ひらくみ】臨時号 5/25 ○悩みに悩んだ議長選挙 ○臨時議会で審議された議案 ＜6議案すべて可決成立＞
6月	日高市平和委員会 と共催しました。 （田中）	6月議会 【平井久美子】 ・日高市いじめ防止の基本方針は？ ・学校図書館司書の設置で学力向上を ・ボランティアの支援策は？ ・図書館職員の専門性で充実を！ ・2040年（平成52年）消滅可能性都市になる？	【みんなの声】No.47 7/10 ○来年4月、日高市議会選挙 みなさんの選択は？ ～自分の票と税金を活かすために～（田中） ○全議員の過去1年間の一般質問一覧 ○知っていますか？ 議員報酬 【ひらくみ】No.5 7/5 ○“J-アラート”緊急地震速報訓練 失敗！ 危機管理は万全か？ ○7つの議案が可決成立 ～すべてに賛成～ ○一般質問 ○憲法9条を守ろう！
8・9月	ピースカフェ in ひだか 8月3日 選挙準備会① 8月18日 納涼会 8月24日 選挙準備会② 9月29日	9月議会 【平井久美子】 ・子宮頸がん予防ワクチンの接種状況と副反応は ・おとなとしての第一歩、成人式のあり方 ・学校給食センター運営に市民の声を ・いじめ防止等のための基本方針の具体策 ・可燃ごみ減量の今後について	【みんなの声】No.48 10/15 ○日高の子どもたちを何だと思っているのか！ ー中身を見ずに賛成、可決する議員たちー（田中） ○少子化・高齢化・人口減少…生活の課題は政治の課題 あなたはどんな日高がいいですか？（山口） 【ひらくみ】No.6 10/15 ○日高市の子育て支援「本気度」は？ ○請願審議 第1号～第3号 ○決算審議 全議員で細かくチェックを！ ○議員定数削減案 ○一般質問
10月	選挙準備会③ 10月27日		

会報『みんなの声』

2003年4月6日に『みんなの声』No.1を発行して以来、議会が終わるごとに、年4～5回のペースで発行を続けてきました（現在No.48まで発行）。会員への郵送の他に、現在は毎月1万～1万3000部を会員・支援者数名で市内各戸へポスティングしています。

『みんなの声』は、議会報告を中心に、会の活動報告、「私の声」「市民力向上講座」などを掲載し、情報の発信に努めてきました。そして2008年からは、会の活動報告や市政に関する情報発信を中心とした『みんなの声』と議会報告を目的とした**市議会通信**（『広川ちえ子の声』『ちえ子&まどかの声』『まどか&久美子の声』そして現在は『ひらくみ』）の2種類を発行しています。

「私の声」一覧

会報No.	タイトル	筆者
21	鶴ヶ島「市民の協働に関する集会」に参加して	K. Y
22	「区別」と「差別」～男女平等の実現のために	山口 永子
23	ごみも体重も減らしたい	平井久美子
25	「横手台小学校用地に温泉施設」について	横山 秀男
26	介護の仕事をしていて	O. T
27	パワースポットに住みたい！	梶谷美貴子
28	介護保険学習会に参加して	T. H
30	日高市図書館は、役所の希望の星！	曲田 晴美
33	日高の自然は素敵な公園！	成田奈緒子
36	日高市の自然エネルギー推進を目指して	紙 英三郎
40	議会傍聴を続けています	廣瀬 圭
〃	領土問題に思う	T. M
41	密室的議会運営の改善を	テラペタ（ペンネーム）
42	日高市議会傍聴記	藤田 長生
45	「金曜日の読書会」から（P. 27 掲載）	青山 和子
46	自然の中で子どもを見合う「森のようちえん」の取り組み	紙 愛

多くの方に寄稿していただき、ありがとうございました。

日高の自然は素敵な公園！

鹿山の森を守る会 成田奈緒子

先日「鹿山の森を守る会」の第 1 回目の活動が行われました。地主さんの「森を残したい」という思いから、この森を未来の子どもに、また日高の財産として残すべく活動をスタートしました。

私は日高の自然の恩恵をうけて成長してきました。そして今後もそれは変わらず私の心と体をつくっていくことと思います。

春の裏山でとれる“ふきのとう”や“たらの芽”の大地の力を感じる恵みのとびきりのおいしさ。夏、お小遣いを持って友達と商店でおやつをセレクトし、高麗川で夕方まで泳ぎ、沢山の友情を育んだこと。秋は、父母とハイキングし、七福神巡りをしたこと。冬、裏山の落ち葉をかき集め、甘い焼きいもを食べたり、寒い朝は熱くなった焼き石をそっとポケットに入れ、冷たい手を温めて通学したこと。霜が降り、白くなったガタガタ橋を滑るようにして遊んだこと。

これらの思い出は全て、自然と私をリンクしたものばかり。人間は自然なくして生きることはできません。人間も自然の一部ですから自然と共に生きるのが本来の姿だと思います。

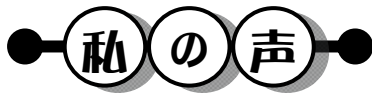
その自然を将来子どもたちや日高に残せるとしたら、それは生きる源であり財産となります。今ある里山を消してしまうことは容易です。しかし、里山を守り続けるには、ボランティアの力だけでなく、地域の力こそ必要だと思います。子どもに自分と同じような経験をさせながら成長させたいと思う私は、コミュニティの場のひとつとして里山で遊んだり、学んだり、集ったりする自然の公園は理想だと思っています。

少し手の空いた時にできるボランティアで、豊かな子育てや生活ができるなんて素敵だと思いますか?! 日高では手入れされずに荒れた里山があるので、今後もこのような形で自然そのものが公園という大好きな日高の自然、環境を残していけたらいいなあと思っています。



みんなで間伐

(2011. 1. 15 発行 会報No.33 より)



市民のみなさんのいろいろな「声」を紹介しています。
ご意見・感想など、“ワークショップひろかわ”までお寄せください。

密室的議会運営の改善を

テラペタ（ペンネーム）

日高市に移り住んで早 30 数年になり、市議会定例会本会議が傍聴可能との記事が、「広報ひだか」に掲載されていたので数年前から傍聴に行くようになりました。何回か傍聴に行き、感じた事柄は以下の通りです。一言で表現すると「存在感の無い市議会」です。

＜日高市議会が抱える問題点＞

（１）定例会市議会期間の実質 6～7 日間において、発言が一度もない議員は、職務放棄と同じ。

○「会議」とは、各議員の卓越した知識を執行機関提案の「議案」の是非の判断に生かす目的で出席を依頼しているのです。発言が何もない議員の場合は、「外国の官庁」では幹事役から 2 回目以降の出席を遠回しに拒絶されます。つまり、会議に「出席のみ行ない発言なし」は、「出席の価値なし」との評価になります。

○日高市議会でも 18 人の議員が席を置いていながら、「一般質問」を行っているのは、平均して各議会中 10～12 人なので、残りの 8～6 人は議員の持つ能力・知識を何も行政に反映させていないことになります。つまり、サボタージュ（議会運営破壊）に相当し、それに対する罰則が何もなく、レベルの低い議会運営に陥っています。

（２）常任委員会で静かなる傍聴人に対する暴言を発する議員は退場させるべき。

○常任委員会是一般市民も傍聴可能ですが、個人情報に関わる内容の場合など、傍聴人は一時退席を要望される事態が発生します。傍聴人が、委員長の退席を促す発言の意味を理解できずにそのまま着席していると、標題の議員が「出ろ、と言ったら出ろ」という暴言を発し、傍聴者の目の前に詰め寄ったことがありました。こんなに民度の低い議員に対して、委員長が即座に退席を宣言すべきですが、現実には暴言議員の行為に賛意を示していました。常任委員会運営の改善が必要とされています。

○前項の常任委員会終了後、本会議最終日の当該議案の委員長報告は、他の出席議員からの質問に対して答えられなかったにも関わらず議案は可決され、議会を通過しました。当然チェックすべき項目を省略した手抜き審議でも可決されてしまう存在感の無い市議会でした。（平成 23 年第 5 回日高市議会定例会）

＜改善策＞

「定例会本会議のテレビ中継の実施」により首長と議会の緊張関係が高まり、「議会を中心とした新しい政策サイクル」を生み出すことが可能になります。密室的議会運営を排除する事がまず必要です。

（2013. 1. 15 発行 会報No.41 より）

「市民力向上講座」一覧

No.	内 容	会報No.	発行年月日
1	議会のしくみ	10	2005. 6. 10
2	請願・陳情のしくみ	11	2005. 8. 9
3	知っていますか？ 国民保護法	14	2006. 4. 25
4	官から民へ “指定管理者制度” の導入	15	2006. 7. 25
5	子どもがまんなか 子育て応援団 日高市次世代育成支援行動計画	16	2006. 10. 23
6	「条例」の作り方	21	2008. 1. 11
7	北海道栗山町「議会基本条例」に学ぶ	22	2008. 4. 15
8	「日高市農業振興地域整備計画」～農業について知ろう～	23	2008. 7. 15
9	学校給食の食器を考える	25	2009. 1. 5
10	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) ～誰もが自分らしく生きられる社会を目指して～	26	2009. 4. 20
11	女性差別撤廃条約～男女平等は世界のルール～	28	2009. 10. 20
12	「子どもの権利条約」を知ろう！	30	2010. 4. 15
13	守られていますか？ あなたの人权 DVは犯罪です！	31	2010. 7. 10
14	有料化でごみは減る？	33	2011. 1. 15
15	知っていますか？ 公職選挙法	39	2012. 7. 20
16	衆議院議員と参議院議員を選ぶことのちがいは？	41	2013. 1. 15
17	良い図書館とは？ 図書館の使命と指定管理者制度	45	2014. 1. 15

※ 次ページからの「市民力向上講座」は過去の会報に掲載されたもので、「みんなの会 in 日高」事務局の住所等はその当時のものです。現在の事務所は下記のとおりです。

〒350-1249 日高市高麗川 1-6-10 “みんと”

(月・火・水・金 11:00～15:00 オープン)

TEL & FAX: 042-985-2664 e-mail: minnademinto@ybb.ne.jp

官から民へ “指定管理者制度”の導入

6月議会に提出された議案59号は、総合福祉センター内にあるデイサービスセンターの指定管理者を社会福祉法人晃和会に指定することについての議決を求めるものでした。

これは地方自治法の一部を改正する法律の施行（平成15年9月2日）により、今まで管理委託していた「公の施設」については、3年間の経過措置により平成18年9月1日までに、指定管理者制度に移行するか直営にするか、または施設を廃止するかを選択を求められたことによります。

◆地方自治法（第244条）の改正で何が変わったのか…

民間の経営ノウハウを活用し、効率的によりよいサービスを提供することを目的に、「公の施設」の管理者が、民間の法人その他の団体にまで広げられました。

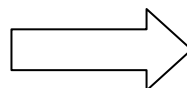
	管理委託制度	指定管理者制度
①自治体と団体等の関係	委託契約	指定行為（行政処分）※議会の議決が必要
②管理を行う者	出資法人、公共団体、公共的団体	法人その他の団体
③管理行為	事実上の業務、定型的行為	+使用許可権限の行使

◆「公の施設」とは…

- ①住民の福祉を増進する目的で設置した施設
- ②住民の利用に供するための施設
- ③設置及び管理に関して法律若しくはこれに基づく政令又は条例によって定められている施設

◆日高市の対象施設は…

総合福祉センター内のデイサービスセンターの他、35の施設を対象に指定管理者制度導入の検討を進め、導入可能な施設について、準備が整った段階で順次導入していく予定になっています。



指定管理者制度導入検討 対象施設

- 市営住宅
- 農村研修センター
- 巾着田曼珠沙華公園
- 保育所
- 児童ふれあいセンター
- 学童保育室
- 高齢者福祉センター／障害者福祉センター
- デイサービスセンター
- 在宅介護支援センター
- 心身障害者地域デイケア施設
- 保健相談センター
- 市道、河川
- 都市公園
- 武蔵高萩駅自由通路
- 水道施設
- 浄化センター／農業集落排水施設
- 高麗郷民俗資料館
- 公民館
- 文化体育館
- 市民プール
- 日高総合公園
- 学校運動場夜間照明施設
- 図書館

◆日高市の制度導入手続き等に関する基本方針は…

- ①指定管理者の公募の原則
 - ・公平な競争条件の下、できる限り多くの団体から応募を集める
 - ・利用する市民の満足、コスト削減等のメリットがある団体を選定
- ②公募によらない指定
 - ・施設の設置目的に応じて、例外として公募によらない指定も可能
- ③選定基準の明確化と透明性の確保
 - ・審査項目及び配点等の選定基準を作成
 - ・選定委員会の設置
- ④新設する施設
 - ・供用開始の当初から指定管理者制度導入を前提

指定管理者制度が生まれた背景には、規制緩和や地方分権の流れがあります。そして地方自治法は、指定管理者制度の制度設計の多くを自治体の条例に委ねており、この制度は自治体職員の存在意義や自治体行政のあり方も問い直していると言えます。

管理者の指定に際しては、公正透明な選定手続と厳格な審査が、長にも議会にも求められます。指定の手続・基準を定める包括的な **指定管理者条例の制定** が必要ではないでしょうか。

議会力 up!

北海道栗山町

議会基本条例

に学ぶ

議会改革を目指して

「みんなの会 in 日高」の広川ちえ子議員は、当選以来5年間、一人会派で活動してきましたが、3月議会より、民主党の川田虎男議員と会派を組んで議会活動をするようになりました。一人会派では代表者会議への出席や、議会運営委員会への参加は認められませんが、会派を組むことにより可能になります。

議員一人ひとりが尊重され、責任を果たすためにはどのような議会運営が必要でしょうか？

栗山町「議会基本条例」とは

人口約1万4000人の北海道栗山町は、“議会力、住民力の向上”を目指し、2006年5月に日本初の議会基本条例を制定しました。その主な特徴は次のとおりです。

- ◇町民や団体との意見交換のための議会主催による「一般会議」の設置
- ◇重要な議案に対する議員の態度（賛否）を公表
- ◇年1回の議会報告会の開催を義務化
- ◇議員の質問に対する町長や町職員の反問権の付与
- ◇政策形成過程に関する資料の提出を義務化
- ◇議員相互間の自由討議の推進
- ◇政務調査費に関する透明性の確保

議会を
討論と情報の
広場に！

この条例は、将来にわたって住民に開かれた議会とし、議会活動を活性化して行くために、住民に対する議会の責務、長と議会との関係、議会運営のルールなどを明確にしています。

議会力 up のための提案

見える議会へ

○代表者会議・全員協議会の公開（傍聴可）

情報の公開は、議会への信頼性を高め、市政への市民参加が進みます。

○議案に対する各議員の賛否の広報

意見が分かれた議案に対しては、各議員の賛否を「議会だより」で公表し、議員の活動に対して市民の評価が的確になされるような情報が必要です。

賛成！

反対！

あなたの意見も
聞かせてください

みんなの会 in 日高 事務局まで

- ◆〒350-1231 日高市鹿山 223-5
ワークショップひろかわ
- ◆TEL & FAX 985-2664（平日10～15時）
- ◆e-mail: workshop_hirokawa@ybb.ne.jp
- ◆ホームページ内掲示板
http://www.geocities.jp/minnanokai_hidaka/

代表者会議

会派の代表者が出席。一人会派は人事案件以外、出席不可。主に議論内容、意見書などの事前打合せを行う。

全員協議会

議員全員が出席。日高市では、主に執行部からの議案の告示や提案前の議案関連事項の報告・説明・質疑を行う。

◎ どちらの会議も地方自治法に規定はありません。日高市の場合、議長が召集し、非公開になっています。

学校給食の食器を考える

Let's study!



日高市の学校給食はどんな食器？

日高市では、給食センター開設時からアルマイト食器が使われています。

アルマイト食器は軽くてかさばらず、丈夫です。しかし、熱伝導性が高いので熱いものを入れると持てなくなるのが欠点です。



ニューアルマイト食器
(日高市 HP より)



他にどんな種類があるの？

埼玉県では、ポリプロピレン 28%、強化磁器 28%、アルマイト 17%、ポリエチレンナフタレート (PEN) 13.8%、その他ステンレス、ポリカーボネイト、メラミン等が数%となっています。(平成 19 年)

素材	主な性質・特長
強化磁器	溶出がほとんどなく安全性が高い。傷がつきにくい。導入コストはかかるが、回転コストは安い。プラスチック食器に比べると重くてかさばる。同じ食器にリサイクルできる。
ポリプロピレン	以前、酸化防止剤 BHT (添加剤) の溶出が問題化。油を吸着するため油污れが落ちにくい。日光や熱により劣化しやすい。軽くて割れにくく、かさばらない。
ポリエチレンナフタレート (PEN)	酸・アルカリ・油などに強い。環境ホルモン等安全性の疑われている材質を使用していない。水に沈むので洗浄しやすい。5~6 年で買い替えが必要。トレーや箸にリサイクルできる。

プラスチック製品 (石油化学合成食器) は様々な添加剤が使われていますが、それら化学物質についての情報は十分ではありません。今までも、給食食器に使われた後で有害物質の溶出が問題になったことがあります。



給食食器は誰が選ぶの？

08 年 10 月、学校給食センター運営委員会は教育委員会の諮問を受けて、給食食器の更新について検討しました。審議の結果、「食器の材質はポリエチレンナフタレート (PEN) を採用すること」と答申しました。

教育委員会は議会での一般質問に対し、「給食食器の選定にあたり、食器自体の取り扱い、安全性、価格面、導入に伴う課題などを総合的に判断していただいた学校給食センター運営委員会の答申を尊重し、

ポリエチレンナフタレートとする方針を決定した」と、答弁しました。また、「先割れスプーンは食器の更新に際し、丸スプーンに改め、箸の利用促進についても検討する。」と答えています。

学校給食センター運営委員

保健所長

小・中校長 (6 人以内)

小・中 PTA 代表 (6 人以内)

学識経験者 (3 人以内)

食器更新費用 (5,000 セット) の比較 (日高市 HP より)

アルマイト	食器のみ 301 万 9000 円 (7~8 年で更新)
ポリエチレンナフタレート (PEN)	食器のみ 948 万 2000 円 (5~6 年で更新)
強化磁器	食器のみ 2509 万 5000 円 (破損分のみ随時更新) 食器破損の補填費用 177 万 9750 円 食器かご (316 ケ) 172 万 6200 円 コンテナ (32 台) 863 万 5200 円 消毒保管機 (3 台) 640 万 5000 円 食器以外を合わせた合計 4364 万 1150 円

初期導入費用は、食器のみで比較すると、強化磁器は PEN 食器の約 2.6 倍です。しかし、強化磁器は破損分のみで更新で済み、10 年以上の長期で考えると更新総費用は PEN 食器より安くなります。

食器以外の費用については、安全性の最優先と食育の観点から必要な予算措置と判断すべきではないでしょうか。

何を最優先に選ぶべきかー子どもたちの未来のために

学校給食の目標である「日常生活における食事について、正しい理解と望ましい習慣を養う」ためには、子どもたちにとってどのような給食食器がふさわしいのでしょうか。

日高市の学校給食は可能な限り季節の食材や地場産物を使用し、和食中心の献立に努めています。給食食器も効率優先ではなく、安全で子どもたちに日本の文化や伝統を伝えるものであってほしいと思います。

実現しよう！

W...L...B

Let's study!

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) ～誰もが自分らしく生きられる社会を目指して～

1999 年 男女共同参画社会基本法制定から 10 年が経ちました。その前文には次のような一文がありますが、男女共同参画は進んだのでしょうか？

一方、少子高齢化の進展、国内経済活動の成熟化等我が国の社会経済情勢の急速な変化に対応していく上で、男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現は、緊要な課題となっている。

男女共同参画社会の
実現は二十一世紀の
我が国社会を決定する
最重要課題

高度経済成長期には経済成長を支える労働力を確保するため、

男性は仕事、女性は家事・育児という「性別役割分業」が推進され様々な問題がおきました。

- ◆男性の長時間労働→過労死、父親の育児不在
- ◆女性の結婚・出産による就労の中断→男女間賃金格差、母親の育児不安

その後、価値観の多様化などで働く女性が増えました。また、経済のグローバル化により労働者派遣法が改正されて非正規雇用が増加し、働き方の二極化が進みました。

- ◆労働者に占める非正規雇用の割合…27.5% (1999 年) →37.8% (2007 年)
- ◆自殺者の増加…年間 3 万人以上 (男性 約 70%) 11 年連続

不安定な非正規雇用の増加と働く女性への家事・育児の過重な負担は晩婚化や非婚化を招き、少子化の原因となっています。

- ◆合計特殊出生率 (女性が生涯に産む子どもの数) …1.57 ショック (1989 年)
- ◆エンゼルプラン・新エンゼルプラン策定後も止まらぬ少子化…1.26 (2005 年)

国は新たな対策として次世代育成支援対策推進法などを定めて働き方の見直しを進め 2007 年 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) 憲章 を策定しました。

仕事と生活の調和が実現した社会の姿

- ① 就労による経済的自立が可能な社会
- ② 健康で豊かな生活のための時間が確保できる社会
- ③ 多様な働き方・生き方が選択できる社会



仕事と生活の調和
両立支援型社会

※合計特殊出生率は 2007 年 1.34 に微増しています。

仕事と生活の調和推進のための行動指針—地方公共団体の取組

- ・多様な働き方に対応した保育サービスの充実等多様な子育て支援を展開する。
- ・地域の実情に応じて、育児・介護等を行う家族を支える社会的基盤を形成する。 他

「仕事と生活の調和が実現した社会」は、「性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会」に他なりません。日高市においても、女性管理職や女性区長を増やす、男性の育休取得や地域活動への参加を促すための施策が必要です。条例を制定し、誰もが自分らしく生きられる社会の実現に向けた取組を着実に進めて欲しいものです。

有料化でごみは減る？

平成17年、廃棄物処理法の規定に基づく「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」が改正され、国全体の施策の方針として一般廃棄物処理の有料化を推進すべきことが明確化されています。

日高市では現在、可燃ごみを減量する目的で「有料化」を検討しています。
12月議会では広川議員他が一般質問で取り上げました。

ごみ有料化については4年前から議論されていましたが、市民アンケートの結果等で導入は見送られていました。長引く不況の中、市民の消費行動も停滞し、人口増加にもかかわらず、一人当たりの可燃ごみの排出量は減少傾向にあります。

では、なぜ今「有料化」なのでしょう。

3Rの推進

リデュース 発生抑制



「有料化」がごみの減量に有効なことは先行事例で明白になっています。ただし、一過的なもので、先進地ではリバウンドに悩んでいるのも現実です。また、ごみ処理費用の税金の使い方でみると、ごみを減らす努力をしている人と、そうでない人の負担の不公平という問題があります。

現在、年間の処理費は6億円。その10%～15%の減量を目標値として、1億円前後の税金を節約することは必要なことです。

昨年11月の市民まつりの消費生活展会場で行った「日高ごみ減量推進市民ネットワーク」のパネル展示とアンケートに対して、「有料化はごみの減量には有効」と考えている人と、「現在でも減量努力をしているので有料化になってもこれ以上減らせない」という人の差は大きくはありませんでした。

リユース 再使用



リサイクル 再資源化



また、紙ごみの分別のサンプル展示には「知らなかった」「もっと具体的な情報が必要」という意見が多く、雑古紙をごみとして出している人が資源ごみに分別するだけでも、今すぐにも確実に減量できると思われます。

果して、「有料化」で家庭ごみの減量の課題解決ができるのでしょうか？

日高市における（「広報 ひだか」より）
1人当たりの可燃ごみ量と処理費用の推移

H22年5月	18.16kg	744円
6月	17.83kg	730円
7月	19.26kg	789円
8月	18.74kg	767円
9月	16.02kg	656円
10月	16.97kg	695円
11月	17.78kg	728円

この期間でみると、1人当たりの可燃ごみは減少傾向にあるようです。

可燃ごみが有料化になったら…

収集時に45リットル袋を毎回1つ出す世帯の負担は

◆ 1リットル当たり1円の場合

$45 \text{ 円} \times 8 \text{ 回} \times 12 \text{ か月} = 4320 \text{ 円（年間）}$

◆ 1リットル当たり1.5円の場合

$67.5 \text{ 円} \times 8 \text{ 回} \times 12 \text{ か月} = 6480 \text{ 円（年間）}$

現在、1人当たり最も高い処理費用789円で計算すると、1世帯4人の年間処理費用（税金による負担）は次のようになります。

$789 \text{ 円} \times 4 \text{ 人} \times 12 \text{ か月} = 37872 \text{ 円（年間）}$

選挙あれこれ

1回目 2003年4月 市議会議員選挙 候補者：広川ちえ子

【こんな活動しています】
NPO 法人
荒川流域ネットワーク理事
日高市食生活改善推進員
生活クラブ生協日高支部代表
埼玉学校給食を考える会
パレット（日高の教育を語る会）
日高のごみを考える会 各会員
高麗川中学校図書ボランティア
などなど



・かしこい消費者 ごみを買わない、出さない暮らし
・地産地消で食卓に安心野菜
・健康なからだとこころを育てる食育のすすめ
・協働で顔の見えるケアのネットワークづくり
・ひとりで抱えこまない子育て支援ネットワーク

「日高に住んでよかった」
と言えるまちづくりを

毎日の生活は政治そのものです。
誰かにまかせきりにするものでもなく、
また、誰かに決めてもらうものでもありません。
生活の中から聞こえてくるみんなの声を
生活者として、女性として
代弁していきたいと考えています。



広川ちえ子

無所属 五十一歳

みんなの声をあつめて

みんなの声を集めて！ 1,080 票



本当に、たくさんの方々が応援してくださったお陰で
当選させて頂きました。

「良かった」と思ったすぐ後から、
「頑張って」の声に、期待の重さを感じています。
これから、精一杯頑張ります。

広川ちえ子

一人会派、 みんなの会 として活動します。
文教厚生委員となりました。

4月27日に行われた統一地方選挙・日高市議会議員選挙において、安心して暮らせる日高のまちづくりを目指して『みんなの会 in 日高』は、みんなの声の代弁者広川ちえ子を市議会に送り出すことができました。

（有権者 42,786人 投票率 65.13% 定数22人中13位）

政治は生活に密着しているということを『みんなの会 in 日高』のメンバー一人一人が、主体的に、誠実に熱心に語って拮げた成果が、準備期間の不足を克服して余りある得票数（1,080票）につながったのだと確信しています。

これからがまちづくりの本番です。

広川ちえ子と共に、市政や市議会に「生活の中の思い」を届けましょう。

これからも、みなさんの声を『みんなの会 in 日高』にお寄せ下さい。（会報No.2より）

誰もが自分らしく生き生きと暮らせるまちづくり
— 男女共同参画社会の実現に向けて —

- 環境基本条例の制定、環境基本計画の策定
- ごみ減量、資源循環型社会の実現
- 高麗川の清流保全－石けん利用、適正な下水処理
- 地産地消－新鮮で安全な食材を使った学校給食
- 子育て支援－「つどいの広場」、「プレーパーク」
- 市民主体の赤ちゃんから高齢者までの健康づくり

以上の目標の実現を目指し 精一杯がんばります。

主な活動

- ・NPO 法人荒川流域ネットワーク 理事
- ・食生活改善推進員
- ・社会福祉法人同人学院 評議員
- ・少年非行防止ボランティア
- ・埼玉学校給食を考える会
- ・飯能日高子ども劇場
- ・小畔の会
- ・日高ふるさと会
- ・みずすましの会
- ・生活クラブ生協
- ・エコガーデニングクラブ 各会員

みんなの声を活かします

毎日の生活は政治そのものです。生活の中の小さな願いや声を集め、生活者として女性として、代弁していきます。

ひろかわ
広川ちえ子

無所属 五十六歳

理想の選挙運動を目指し 823 票で辛勝！

＜選挙費用 会計報告＞ (円)

	内訳	2003 年	2007 年
収入	寄付	277,525	113,750
	自己資金	125,805	445,089
	計	403,330	558,839
支出	電話架設料	13,965	16,905
	通話料	25,326	8,649
	選挙カー借上料	29,400	31,500
	選挙カー拡声機等	134,925	139,650
	看板等加工代	159,000	55,000
	駐車場代	20,400	20,200
	タスキ布代	1,512	944
	文具代	3,198	18,611
	雑費	15,604	1,730
	ハガキ印刷代		87,150
	ポスター印刷代		178,500
	計	403,330	558,839

(会報 2007. 5. 22 特別号より)

公費負担の削減を目指しましたが、選挙用ポスターについては印刷会社との契約が成立せず、自己負担となりました。他の候補者と違うやり方をする難しさを感じました。また運転手人件費については、ボランティアで行いました。

結果、自己負担の合計は前回より増えましたが、選挙費用全体としては、約 40 万円削減できました。

公費負担	選挙カーレンタル料 (上限額 93,730)	51,450	47,775
	ガソリン代 (上限額 50,470)	14,651	11,547
	公選ハガキ郵送料 (上限額 100,000)	93,900	99,850
	選挙用ポスター作成費 (上限額 479,800)	479,800	
	運転手人件費 (上限額 70,000)	70,000	
	計	709,801	159,172
	合計	1,113,131	718,011



プロフィール

1960 年 飯能市に生まれる
 1972 年 高麗小学校卒
 1975 年 高麗中学校卒
 1978 年 豊島ヶ岡女子学園高校卒
 1982 年 武蔵大学人文学部
 欧米文化学科卒
 飯能日高子ども劇場で 15 年間、
 子どもたち、お母さんたちと活動。
 2009 年 8 月まで子ども劇場事務局長
 家族：夫、子ども 3 人 武蔵台在住

市政に女性と子どもの声を!

今年 3 月、日高市の高齢化率は 20.4% となり超高齢社会を迎えました。
 また、少子化の進行に多くの人が不安を感じています。
 安心して子どもを産んで育てられる社会、高齢になっても安心して暮らせる
 社会をつくるためには、政策決定の場＝議会にもっと女性が必要です。



●子育て・子ども支援

- ・子どもの権利条約に基づいた教育・文化活動の発展を
目指します
- ・子育ての楽しさ、つらさを共感・共有できる場を作ります
- ・10 代の子どもたちの集う場を作ります
- ・三世代交流の場を増やします

●市民活動支援

- ・市民の自主的な活動を支援しネットワーク
作りに努めます
- ・情報を公開します
- ・市民の声、子どもの声を議会に反映します

田中まどか

無所属
49 才

あきらめないで
議会に新しい風を吹かせましょう

初めて補欠選挙に挑戦～5,377 票獲得し見事当選！

「遊説の心を掴む街師走」

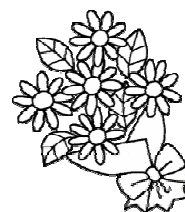
市議補欠選挙の投票率が 20% に満たない数字に啞然としました。いかに日高市住民が行政に無関心なのか、それとも好奇心をそそる「何か」が欠けていたのか、残念です。そんな中、女性議員の誕生です。喜ばしい事です。日頃の女性チームのパワーが発揮した結果です。住み心地の良い街ですと、誇りを持って前進しましょう。(Y.Y)



<平成 21 年 12 月市議会議員補欠選挙の費用>

		支出	上限額
公費負担	ハガキ郵送	100,000	100,000
	選挙カーレンタル	40,425	93,730
	ガソリン代	7,737	50,470
	運転手手当て	0	70,000
	ポスター作成費	201,600	383,840
	公費合計	349,762	698,040
	自己負担	382,337	
	選挙費用合計	732,099	

選挙カーは軽自動車を使用するなど、選挙費用の節約に心がけました。



※ この他に、供託金 30 万円が必要です。

※ 今回の選挙運動に関する支出金額の制限額は 3,499,800 円でした。

(会報No.29 より)

議会に新しい風を吹かせましょう！

プロフィール

2009 年

市議会議員補欠選挙にて初当選

現 文教厚生委員会 副委員長

議会だより編集委員会 副委員長

1960 年 飯能市に生まれる

1972 年 高麗小学校卒

1975 年 高麗中学校卒

1978 年 豊島岡女子学園高校卒

1982 年 武蔵大学人文学部

欧米文化学科卒

飯能日高子ども劇場 で 15 年間、
子どもたち、お母さんたちと活動。

2009 年 8 月まで子ども劇場事務局長

家族：夫、子ども 3 人 武蔵台在住

●子育ての楽しさ、つらさを
共感・共有できる場を作ります

●10 代の子どもたちの集う場を
つくります

●三世代交流の場を増やします

●市民の声、子どもの声を
議会に反映します

●情報を公開します



今回の選挙では、選挙用ポスターは手作りし、選挙カーは使わないことにしました。
選挙用はがきの郵送料のみ、公費負担を利用します。



無所属
51 才

田中まどか

新しく出発！「みんなの会 in 日高」

新代表 広川ちえ子



今年の幕開けは、『統一地方選挙を市民参加型選挙で一女性議員の複数化をめざして』と題した「みんなの会 in 日高」の総会でした。当日はまだ複数候補を立てきていませんでしたが、「最後まで諦めずに進んでいきたいと思います。」という前代表の言葉どおり、**田中まどか議員、平井久美子議員**を議会に送り出しました。

私たちは市民参加型選挙「カンパとボランティアでの選挙活動」を掲げ、選挙街宣車は使わず、ポスターは手作り、全公民館での個人演説会開催等、お金のかからない選挙をめざしました。ただ、残念なのは選挙がなかったことです。それによって、選挙公報、公選はがきも届かず、選挙ポスターもたった 2 日の掲示で撤去が始まりました。新議員の公約がわからない、顔もわからないまま市民は議員活動を見守ることになりました。

生活と市政は密着しています。選挙がなかったことで議会に対して無関心になっては、市政にも影響します。市民一人一人がしっかり議会を見ていかないと、「こんな日高市になるとは思わなかった」となりかねません。その時の責任は議員だ

けにあるのではなく、一人一人市民にもあります。

さて、新議員の議会デビューは 5 月 13 日の臨時議会でした（傍聴者約 20 名）。毎年この時期は議長選挙がありますが、今年の臨時議会では、**日高市議会初**の出来事がありました。開会前、議場において、議長、副議長立候補にあたっての**所信表明の演説**が行われたのです。「みんなの会 in 日高」の田中まどか議員の議長立候補に当たっての演説は議会改革の内容、進め方など具体的で見事でした。（傍聴席から拍手が・・・これは座長に制止されましたが、開会前なので問題ないのでは？）

いよいよ 6 月、平成 23 年度第 2 回定例議会が始まります。「みんなの会 in 日高」では田中、平井両議員とともに、議会傍聴、議会報告会、おしゃべりサロン、会報「みんなの声」発行等活動을すすめます。若い両議員はパワフルです。会員の皆様と共に活動を進めます。率直なご意見等お寄せください。

（会報 2011. 5. 26 臨時号より）

女性の視点を活かした 市政の実現を目指します

プロフィール

2003年、みんなの会 in 日高を仲間と立ち上げ、広川ちえ子（2期）、田中まどか（2009年補選）を市政におくる。

1980年 東京女子体育大学卒業
1987年 日高市武蔵台に転入
生協活動を中心に食・環境・平和・福祉などの地域の課題に取り組む

家族 夫、子ども2人（26歳、24歳）

現在の活動
ごみ減量推進市民ネットワーク
食生活改善推進員・運動普及推進員
子育て応援隊赤ちゃんひろば 他

- 男女共同参画
全ての施策の基本に男女共同参画の視点を！
- 議会改革
二代表制を機能させ、本当に役立つ議会に変えましょう！
- 子育て支援
ひとりで抱え込まない子育て支援の仕組みをつくります！
- 市民自治
大事なことは市民参加で決める条例に！



平井久美子

無所属 53才

今回の選挙では、選挙用ポスターは手作りし、選挙カーは使わないことにしました。
選挙用はがきの郵送料のみ、公費負担を利用します。

無投票選挙を 振り返って



4月に行われた市議会議員選挙は無投票となり、選挙運動は1日だけしか実施されませんでした。みんなの会 in 日高にとっては、はじめて複数議員の同時当選をめざした選挙でした。

今回は、今まで以上にお金のかからない工夫として、「選挙カーは使わない」「全公民館で個人演説会を開催する」「ポスターは公費を使わず手作りする」等準備していたので、新しい選挙運動の方法を実践できなかったことは残念でした。

選挙費用については、今回初めて無投票選挙だったため、今までの選挙と比較することはできませんが、右の表のようになりました。1週間選挙運動が行われたとしても、選挙費用をかなり削減できたはず。公費負担の上限額は、右表のとおりですが、今回の選挙では利用しませんでした。

皆さんは無投票選挙をどう思いましたか？（山口）

<選挙費用 会計報告>

（円）

	内訳	田中議員	平井議員
収入	寄付	78,840	73,240
	自己資金	120,314	41,094
	計	199,154	114,334
支出	ハガキ印刷代	99,750	99,750
	ポスター材料代	12,020	12,020
	拡声機乾電池代	1,560	1,095
	ガソリン代	824	734
	事務所代	75,000	
	駐車場代	10,000	
	看板用材料代		735
	計	199,154	114,334

※ 他に供託金 30 万円が必要（選挙後、戻ります）

公費負担の上限額	選挙カーレンタル料	93,730
	選挙カーガソリン代	50,470
	公選ハガキ郵送料	100,000
	選挙用ポスター作成費	383,840
	運転手人件費	70,000
	計	698,040

（会報No.35 より）

みんなでつくる幸せのまち

**市民が主役！
市民自治を進めます**

**子どもが心豊かに
育つまちに**

**子ども、高齢者、
障がい者にやさしい
安全なまちに**

**日高を
幸せにする
5つの方針！**

**日高の資源を
活かした
活気ある持続可能
なまちに**

**信頼される
行政運営**

全ての施策について、
6つの視点を大切にします！！

- ・本当に市民が望んでいますか？
- ・子どもに胸をはって説明できる施策ですか？
- ・高齢者・障がい者などの声を十分に聞きましたか？
- ・自然環境・生態系への影響を考慮しましたか？
- ・関わる人の男女比は適正ですか？
- ・コストは適正ですか？

個人演説会のお知らせ
5月18日(金)午前10時～
高麗公民館

<http://tanakamadoka.net/>



田中まどか

無所属 52才

Profile

1972年	高麗小学校卒
1975年	高麗中学校卒
1978年	豊島岡女子学園高校卒
1982年	武蔵大学文学部 欧米文化学科卒
1982年	アイワ株式会社勤務
1985年	都内特許事務所勤務
1994～	飯能日高子ども劇場役員
2009年	日高市議補選にて初当選
2011年	2期目当選

家族 夫・子ども3人 武蔵台在住



※ごみ有料化計画は白紙に

※買物難民・バス撤退問題の解決

※子育て支援・若者支援の充実

※自然と産業の融合

※前例主義・横並び・縦割行政の改革

市長選挙に初挑戦！ 同時市議補欠選挙にも立候補

市長候補 田中まどか 4,875 票、市議会議員候補 山口永子 7,025 票獲得したが落選

被選挙権を使うということ

代表 広川千恵子

みんなの会 in 日高では、平成 15 年の統一地方選で初めて女性議員を議会に送り出しました。「**女性の声を、生活の中の小さな声を議会に届けよう！**」をスローガンに、小さなローカル・パーティーとして市川房枝氏の理想選挙をめざし、カンパとボランティアによる市民参加型選挙に取り組みました。この 10 年の歩みは小さな足跡ではありますが、議会の内外に一定の成果を残してきたと思います。

今年 5 月に行われた市長選挙と市議会議員補欠選挙においても、それぞれ候補者を立てました。結果は両者とも落選となりましたが、女性の政治への参画は国政においても市政においても、今後ますます必要とされるはずです。みんなの会 in 日高としては、女性の政治参画の歩みを止めることなく市民自治を目指します。そのためにも、これからも選挙権と被選挙権を使っていきます。



(会報No.39 より)

第5回 市議会議員補欠選挙 候補者：山口永子



みんなの会 in 日高は、
男女共同参画社会の実現を
目指します！

プロフィール

1955 年 岡山県生まれ
1977 年 東京学芸大学卒
都内公立小学校退職後、子育て中に
公民館活動・消費者運動を始める
猿田在住 両親、夫、子ども3人

現在 ひだか男女共生会議 副議長
高麗川地区
青少年健全育成の会 副会長
高麗川小学校評議員
元 生活クラブ生協埼玉 監事

学びと助けあいのまち 日高

- 社会教育の充実、市民活動の活性化
 - ・公民館を学びの拠点とし、講座内容の充実を！
 - ・市民活動推進のための拠点の設置を！
 - ・退職後の男性も地域でいきいきと活躍できる場を！
- 子育て・子育ち、高齢者・障がい者支援
 - ・公共施設における保育室や保育ボランティアの充実を！
 - ・地域住民参加による学校支援センターの設置を！
 - ・一人暮らしの高齢者や障がい者を見守るしくみを！
 - ・コミュニティバスの導入など高齢者等の移動の確保を！
- 持続可能な社会の実現
 - ・脱原発をめざし再生可能エネルギー企業の積極的誘致を！
 - ・有料化ではなく、分別の徹底でごみの減量を！
 - ・緑の見えるまちから街中に緑のあるまちへ！
- 男女共同参画の推進
 - ・防災会議など女性委員ゼロの審議会等に女性の登用を！





無所属
57歳
山口永子

政策決定の場に女性の視点を！

みんなの会 in 日高 推薦
みんなの会 in 日高 は 理想選挙 を目指しています

●●●●●「多い？ 少ない？」 選挙費用 ●●●●●

選挙費用については、選挙が公正に行なわれるよう公職選挙法によって規定されています。
みんなの会 in 日高では、「地盤（組織）・看板（知名度）・鞆（資金）」を持たなくても誰もが立候補できるように設けられた公営制度（ポスター作成費などの公費負担）を大切に活用し、選挙費用の節約に努めてきました。



下の表は、5 月に行われた市長選挙と市議会議員補欠選挙の費用収支です。選挙後、選挙管理委員会に提出された「選挙運動費用収支報告書」を閲覧して独自に作成しました。選挙用ポスター作成費、ビラ作成費（市長選挙のみ）以外の公費負担（選挙カーレンタル代、ガソリン代等）については、総務課に情報公開を請求すれば開示されます。

（会報No.39 より）
（円）

		市長選挙			市議会議員補欠選挙			
		田中まどか	A 氏	B 氏	山口永子	C 氏	D 氏	E 氏
収入	寄付	505, 573	745, 000	991, 000	237, 982	886, 000	11, 500	150, 000
	自己資金	180, 729	966, 034	800, 000	0	490, 066	97, 881	0
	合 計	686, 302	1, 711, 034	1, 791, 000	237, 982	1, 376, 066	109, 381	150, 000
支出	公費負担							
	ポスター作成費	210, 000	210, 000	251, 370	194, 208	372, 750	0	369, 600
	ビラ作成費	114, 240	114, 240	116, 800				
	自己負担							
	事務所賃料 ハガキ印刷代 看板代 等	686, 302	1, 711, 034	1, 157, 459	237, 982	1, 376, 066	109, 381	85, 812
合 計		1, 010, 542	2, 035, 274	1, 525, 629	432, 190	1, 748, 816	109, 381	455, 412

思い出 あれこれ



「みんなの会 in 日高」 が取り組んでいること

市民が主役のまちづくり

国や県のさまざまな権限が市町村に移譲され、市の裁量が問われています。また人口減少・予算規模縮小時代になり、地域格差が出てきます。これからは行政にお任せではなく、私たち市民が力をつけ、まちづくりに積極的に関わっていくことが大切です。

そのために必要な学習機会や交流の場をつくり、わかりやすく情報を発信し、市民活動を推進していきます。また市民が意見を言える環境をつくっていきます。

市政・議会チェック

市議会、各種審議会、教育委員会等の傍聴を続け、市民に情報発信と傍聴の呼びかけをしています。

女性を意思決定の場に

発足以来 12 年間途切れることなく日高市議会に女性議員を送り出してきました。

仕事、子育て、教育、環境、医療など、暮らしのすべては男性と女性の協力なしには成り立ちません。そしてそのすべてが政治につながっているのに、国会のみならず地方議会やあらゆる意思決定の場に女性の代表が少ない現状があります。女性の政治参画が進み、女性の声が届けば、必ず政治が変わります。

暮らしの中の小さな願いや声を集めて
ま ち
住みやすい日高を市民の手でつくろう



事務所 「みんと」 のご案内



〒350-1249 日高市高麗川 1-6-10 “みんと”

【オープン】

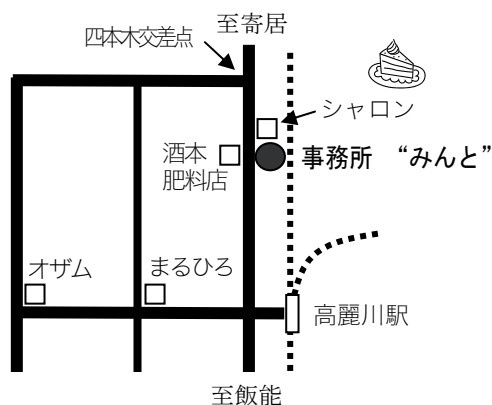
月・火・水・金

11:00~15:00

会議等にご利用いただけます。

(1時間 200円)

駐車スペース
3台有ります



「みんなの会 in 日高」のこれから

市民自治を求めて

代表 田中まどか

創立時、なんとしても女性議員を減らしたくない、自分たちの仲間から代表者を出したい。その思いで集まって話し合い、何もわからないながらも手探りで果敢に行動し、みごと広川さんを市議に当選させた会員の団結力と熱い思い。私自身はまだそこに参加していませんでしたが、この保守的な日高で、女性たちによってこのような動きができ、それが10年間も続いていることに、私は心から驚きと尊敬の念（代表としては自負というべきでしょうか）を抱いています。

会から途切れることなく3人の市議を出し、2012年には首長選にも挑みました。この実績は確実に市政に影響を与えています。会自体はまだまだ市民に認知されていないかもしれません。議会でも少数派です。しかし、「マイノリティー・インフルエンス」という言葉があります。一貫した意見を持った少数派がいると、その意見がじわじわと浸透し、いつの間にか変化をもたらしているといった意味ですが、まさに日高市における「みんなの会 in 日高」がそういう存在なのだと思います。

結成当初の思いを忘れず、市民感覚を大切に、しかしこれまで積んできた実績を武器に、これからも活動していきます。そして生活者の視点からの提言、女性や子ども、弱者の立場からの発言を続けていくために、みなさまともっと集い、話し、行動する会にしていきたいと思います。

どうぞ会員、市民みなさまからも声をきかせてください。そのやり取りこそが私たちがめざす「市民自治」の源になると信じています。

平成 27 年 1 月 吉日

